

# 令和7年度 第2回 入間市公民館運営審議会

日時：令和7年12月19日（水）午前10時00分～  
会場：市役所C棟5階 501会議室

## 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 協議事項

① 第3次公民館基本計画について

(2) 報告事項

① 各地区文化祭の実施結果について

② 令和7年度公民館事業中間報告について

③ 公民館サークル等の施設利用等の変更について

5 その他

6 閉 会

### 【配布資料】

資料1-1 社会教育関係4計画策定スケジュール [令和7年10月更新版]

資料1-2 第2次入間市公民館基本計画 [概要]

資料1-3 公民館利用者等アンケート用紙 [最終版]

資料1-4 公民館アンケート結果単純集計表

資料1-5 第3次公民館基本計画基本方針整理ワークシート

資料2 各地区文化祭実施結果報告書

資料3 令和7年度公民館事業中間報告書

資料4 公民館サークル等の施設利用等の変更について

令和7年度入間市公民館運営審議会委員名簿

任 期：令和7年5月1日から令和9年4月30日まで

No.	氏名	選出区分	所属団体等	役職
1	森田 匠	金子中学校	学校教育関係者 (入間市校長会)	
2	伊與田 麻利	扇町屋公民館	社会教育関係者 (アレンジメントフラワーサークル)	審議会 副委員長
3	西澤 裕子	黒須公民館	社会教育関係者 (事業講師)	
4	相原 正矩	東町公民館	地域住民 (入間ヶ丘自治会)	
5	星野 ふみ子	東金子公民館	地域住民 (東金子民生・児童委員協議会)	
6	双木 茂芳	金子公民館	社会教育関係者 (スポーツ協会)	
7	岡崎 幸子	宮寺公民館	社会教育関係者 (宮寺・二本木いただきま〜すの会)	審議会 委員長
8	高山 康次	藤沢公民館	社会教育関係者 (元気になるふじさわ未来ネット)	
9	上岡 富雄	東藤沢公民館	社会教育関係者 (文化協会)	
10	小田切 典子	西武公民館	家庭教育の向上に資する活動を行う者 (こども☆チャレンジひろば西武)	

※ 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じて公民館における各種事業の企画実施について調査・審議します。  
(社会教育法第29条)

※ 一つの審議会等の委員のうち女性委員の割合は、委員定数の35パーセント以上とすることとしています。ただし、特別な理由がある場合には、この限りではありません。  
(入間市審議会等の設置及び運用に関する指針第5条)

関係職員名簿

事務局

No.	所属	役職	担当	氏名
1	教育部	部長		浅見 泰志
2	教育部	次長		新屋 朋徳
3	教育部社会教育課	課長		大石 浩士
4	教育部社会教育課	主幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	奥村 芳人
5	教育部社会教育課	主幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	牧野 尚人
6	教育部社会教育課	主任	生涯学習・社会教育・公民館担当	新井 竣介
7	教育部社会教育課	主任	生涯学習・社会教育・公民館担当	山本 絵実
8	教育部社会教育課	主事	生涯学習・社会教育・公民館担当	岩崎 楓
9	教育部社会教育課	主事補	生涯学習・社会教育・公民館担当	黒澤 愛菜

各地区公民館(地区センター)

No.	所属	役職	氏名
1	扇町屋公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	横川 純一郎
2	東町公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	鈴木 和弘
3	黒須公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	千葉 茂
4	東金子公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	中島 将之
5	金子公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	吉澤 茂久
6	宮寺・二本木公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	櫻澤 秀穂
7	藤沢公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	豊泉 隆
8	東藤沢公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	栗木 友和
9	西武公民館(地区センター)	公民館(地区センター)長	水村 昌秋

【資料1-1】

協議事項① 第3次入間市公民館基本計画(令和9~13年)について

社会教育関係計画 策定スケジュール R7年度~R8年度

2025/12版

年度	月	第3次 公民館基本計画	第6次 生涯学習推進計画	第3期 博物館基本計画	第4次 図書館基本計画
7	4	センター長WG 基本計画策定について説明	生涯学習推進会議委員依頼	計画原案の検討を開始(現状分析)	
	5	地域づくりWG アンケート・調査項目作成			
	6		生涯学習推進会議 庁内WGスタッフ依頼	第1回 博物館協議会 諮問 審議事項:第2期進捗状況	第1回 図書館協議会 個別課題の検討:問題点、解決案
	7	第1回 公民館運営審議会			第4次図書館基本計画素案作成
	8	公民館事業等の現状と課題把握のための各館調査・利用者等アンケート	第1回庁内WG会議 生涯学習アンケートの内容検討		
	9	地域づくりWG アンケート等集計・分析	アンケート実施(ログフォーム)	第2回 博物館協議会 審議事項:現状と課題	
	10		アンケート解析		
	11	基本計画構成(案)作成	アンケート集計結果・課題分析等		第2回 図書館協議会 素案協議
	12	第2回 公民館運営審議会 協議事項:計画構成、アンケート結果	第2回庁内WG会議 生涯学習アンケートの内容分析	第3回 博物館協議会 審議事項:基本方針	
	1	総合振興計画等との計画間調整(計画策定作業中続く)			
	2	センター長WG・地域づくりWG 素案についての検討			
	3	第3回 公民館運営審議会 協議事項:素案	第3回庁内WG会議 素案についての検討	第4回 博物館協議会 審議事項:重点的な取組み	第3回 図書館協議会 素案協議
8	4	第1回 公民館運営審議会 諮問(予定) 協議事項:素案	庁内WGスタッフ更新依頼	協議会の意見を反映した計画(素案)の作成	
	5			第1回 博物館協議会 審議事項:計画全体を通して	第1回 図書館協議会 諮問
	6		生涯学習推進会議		
	7			第2回 博物館協議会 計画(素案)を答申	第2回 図書館協議会 協議
			パブコム手続計画作成		
			計画素案作成		
	8	第2回 公民館運営審議会			
			第2回 社会教育委員会議 4計画協議		
			教育委員会定例会 協議事項:計画(素案)		
	9		教育委員会より意見提出		
	10		10月1日号広報いるまで市民パブコム実施周知 (市報・市公式HP等)		
			市民パブコム実施(10~11月)		
		意見に対する回答、原案報告			
11	パブコムを受けての検討(地域づくりWG)	第4回プロジェクトチーム会議 パブコムを受けての協議	パブコムを反映した成案の作成		
12		パブコムを受けての計画一部修正			
			第3回 博物館協議会 状況を報告		
1		生涯学習推進会議に報告		第3回 図書館協議会 答申	
		教育委員会定例会 協議事項:計画(案)			
2	第3回 公民館運営審議会 報告:第3次計画案				
		3月議会開会日 4計画全協報告			
		教育委員会定例会 議案:計画			
		計画書の配布			
3		第4回 社会教育委員会議 4計画報告			
			第4回 博物館協議会 計画を報告		

## 【資料1-2】

### 協議事項① 第3次入間市公民館基本計画(令和9～13年)について

## 第2次入間市公民館基本計画（計画期間：令和4～8年度）概要

### 1 基本方針

#### (1) 公民館が目指す地域の将来像

～みんなの学びあいと交流で築く豊かな地域社会～

#### (2) 基本理念

##### ① 地域から親しまれ信頼される公民館

公民館は、誰もが気軽に立ち寄りたくなる明るい雰囲気を持つとともに、教育機関としての専門性を発揮し、住民の要望や相談に的確に対応します。

##### ② 住民や地域に必要な学びを提供する公民館

公民館は、住民同士が生活課題や地域課題を解決するために、自立・協働・創造に向けて主体的に学ぶことができる、多様で魅力的な学習機会を提供します。

##### ③ 地域づくりを促進する公民館

公民館は、コーディネート力を発揮し、住民同士が絆を結ぶことができるように支援することによって、地域づくりを促進します。

### 2 施策の展開

#### (1) 基本目標、重点施策及び主な取組

##### 【基本目標1】人づくり

重点施策1-(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供

- ・現代的課題を中心とした学習事業を企画実施
- ・関係団体・機関等との連携協働による専門性を生かした質の高い学びの提供

重点施策1-(2)住民の主体的な学びの支援

- ・(仮称)住民自主企画教室・講座等提案制度の創設

##### 【基本目標2】つながりづくり

重点施策2-(1)学習情報、地域情報の提供

- ・様々なメディアを活用した学習機会や地域活動に関する情報発信
- ・(仮称)地域活動団体紹介コーナーの新設

重点施策2-(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供

- ・交流を深める機会となる文化祭をはじめとしたイベント等の開催

重点施策2-(3)情報交換の場の提供

- ・(仮称)公民館地域活動関係団体情報交換会議の新設
- ・施設内のオープンスペースの拡充などの機能向上

##### 【基本目標3】地域づくり

重点施策3-(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進

- ・住民や団体が実施する事業の共催等による地域活動の促進
- ・子どもに関わる事業を起点とした地域活動の気運の醸成

重点施策3-(2)地域活動の促進

- ・(仮称)地域活動団体誕生応援制度の創設
- ・地域学校協働活動の体制整備の検討

#### (2) 計画の実現に向けて

- (1) 住民主体の公民館運営
- (2) 公民館職員の資質の向上
- (3) 利用しやすい施設づくり
- (4) 計画の進行管理

## 入間市地区センター(公民館)アンケート

入間市では地区センターの持つ6つの機能の一つである公民館(機能)について、その運営の向上、地域に愛される地区センター(公民館)を目指し、令和9年度から13年度までを計画期間とする「第3次入間市公民館基本計画」の策定に向けた準備を進めています。

次期の公民館基本計画や今後の公民館の在り方に反映させてきたいと考えています。皆さまのご意見をいただけますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

入間市では、令和5年度の地区センター化以降、それまで『支所』、『公民館』であった時のような区別はつきづらくなりましたが、入間市公民館設置及び管理条例とともに今も『公民館』が地域の社会教育・生涯学習を担っています。

令和7年8月 入間市公民館・社会教育課

Q1 あなた(回答者)のことについてお聞かせください。(○印は1つずつ)

①性別 1.男性 2.女性 3.その他 4.回答しない

②年齢 1.19歳以下 2.20代 3.30代 4.40代 5.50代  
6.60代 7.70代 8.80歳以上

③仕事等 1.学生 2.働いている 3.家事 4.働いていない 5.定年退職等の後  
6.その他( )

④来所手段 1.徒歩 2.自転車 3.バイク 4.バス 5.自家用車  
6.その他( )

⑤住まい 1.豊岡第一地区(扇町屋・扇台・久保稻荷・豊岡)  
2.豊岡第二地区(向陽台・東町) 3.豊岡第三地区(黒須・高倉)  
4.東金子地区 5.金子地区 6.宮寺・二本木地区 7.西武地区  
8.藤沢第一地区(上藤沢・下藤沢) 9.藤沢第二地区(東藤沢)  
10.入間市外

⑥自治会 1.加入している 2.加入していない

※次ページ以降の設問については、会議室等やサークル活動での利用、講座への参加他、地区センターの公民館(機能)のみについてのお考えをお答えください。  
(支所機能や図書館についてのご回答、ご意見はご遠慮ください)

Q2 地区センター(公民館)の利用についてお聞かせください。

①地区センター(公民館)を利用したことがありますか。(○印は1つ)

1. はい 2. いいえ

→ 「2. いいえ」を選択された方は Q2①-2と Q3②以降の設問にご回答ください

①-2地区センターを利用したことがない理由があればお聞かせください。

1. きっかけがない 2. 利用方法がわからない 3. 施設へのアクセスが悪い  
4. 利用目的がない 5. その他( )

②主に利用されるのはどちらの地区センター(公民館)ですか。(○印は1つ)

1. 扇町屋地区センター(公民館) 2. 久保稻荷分館 3. 東町地区センター(公民館)  
4. 黒須地区センター(公民館) 5. 高倉分館 6. 東金子地区センター(公民館) 7. 金子地区センター(公民館)  
8. 宮寺・二本木地区センター(公民館) 9. 二本木分館 10. 藤沢地区センター(公民館) 11. 藤の台分館  
12. 東藤沢地区センター(公民館) 13. 西武地区センター(公民館)

③利用の目的は何ですか。(○印はいくつでも)

1. サークル、団体等の活動の場 2. 会議、打ち合わせ等での施設利用  
3. 地区センター(公民館)で開催された教室、講座、イベントへの参加  
4. その他( )

【1. を選んだ場合には、主な所属サークル、団体についても教えてください】

- ・文化芸術系サークル ・家庭・生活系サークル ・健康・スポーツ系サークル  
・子ども向けサークルや団体等(の保護者または指導者等)  
・ボランティア活動団体 ・子育て・青少年活動団体 ・地域活動団体(自治会含)  
・その他( )

④教室、講座、イベントなどの情報をどのように得ていますか。(○印はいくつでも)

1. 市報 2. 地区センターだより 3. 館内掲示板 4. SNS  
5. 市公式ホームページ 6. 友人・知人から 7. 家族から  
8. その他( )

⑤利用頻度はどの程度ですか。(○印は1つ)

1. ほぼ毎日 2. 2~3日に一度 3. 週1回程度 4. 月2~3回程度  
5. 月1回程度 6. 年に数回以下

⑥地区センター(公民館)を利用した成果はありましたか。(○印はいくつでも)

1. 知識が増えた 2. 趣味が上達した 3. 友人が増えた 4. 生きがいがあった  
5. 健康的になった 6. 成果はなかった  
7. その他( )

⑦地区センター(公民館)利用の総合的な満足度をお聞かせください。(○印は1つ)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満



②学んでみたいと思う講座、教室等のテーマ・内容は何か。(○印はいくつでも)

1. 子育て・教育
2. 社会問題
3. 人権
4. 健康づくり
5. 環境・自然
6. 防災・防犯
7. 外国語
8. ビジネス、職業スキル
9. 歴史・文化
10. 美術・芸術
11. その他( )

③学ぼうと思う、または学ぶとすればその理由は何ですか。(○印はいくつでも)

1. 地域・社会に役立てたい
2. 仕事・就労に役立てたい
3. 生活・家庭に役立てたい
4. 一緒に学ぶ仲間づくり
5. 健康づくり
6. 興味、好奇心
7. その他( )

**Q5 学びの地域活用(還元)について、お聞きします。**

①これまでの学び・経験などを地域で生かしたいと思いませんか。(○印は1つ)

1. すでに生かしている
2. ぜひ生かしたい
3. 機会があれば生かしたい
4. 生かしたいと思わない
5. 学び・経験を生かすことについてあまり考えたことがない

②学び・経験などを地域で生かすために必要な支援は何だと思いませんか。(○印はいくつでも)

1. 自身また所属サークル・団体等のPR
2. 学び・経験などを生かせる機会や情報の提供
3. 具体的な受け入れ先の紹介(マッチング)
4. 仲間づくりの場の提供
5. その他( )

**Q6 入間市の公民館運営や社会教育推進の視点からご意見があればご記入ください。**

ご協力ありがとうございました。

「地区センター(公民館)があって良かった」と思っていただけのように、皆さまからいただいたご意見を次期基本計画や今後の運営に生かしてまいります!

ご記入を終えたアンケートは窓口にご提出ください。

【資料1-4】

協議事項① 第3次入間市公民館基本計画(令和9~13年)について

公民館アンケート結果集計(単純集計)

調査期間 令和7年8月1日~8月31日

回答数 541件

集計内容 社会教育課による単純集計結果と簡易分析。12月現在クロス集計及び各館による分析中。

Q1-① あなたの性別をお聞かせください。 所見

男性	111	21%
女性	418	77%
その他	1	0%
回答しない	11	2%
合計	541	

Q1-② あなたの年齢層をお聞かせください。 所見

19歳以下	3	1%
20代	12	2%
30代	25	5%
40代	33	6%
50代	33	6%
60代	112	21%
70代	206	38%
80歳以上	114	21%
合計	538	

Q1-③ 現在の仕事、職業等は何ですか。 所見

学生	6	1%
働いている	154	29%
家事等	166	31%
働いていない	129	24%
定年退職等の後	74	14%
その他	10	2%
合計	539	

Q1-④ 地区センター(公民館)へ行く場合の交通手段は何ですか。 所見

徒歩	161	30%
自転車	82	15%
バイク	10	2%
自家用車	272	51%
バス	6	1%
その他	6	1%
合計	537	

Q1-⑤ お住いの地区はどこですか。 所見

豊岡地区第一地区(扇町屋・扇台・久保稲荷・豊岡)	54	10%
豊岡第二地区(向陽台・東町)	37	7%
豊岡第三地区(黒須・高倉)	37	7%
東金子地区	72	13%
金子地区	16	3%
宮寺・二本木地区	12	2%
西武地区	52	10%
藤沢第一地区(上藤沢・下藤沢)	56	10%
藤沢第二地区(東藤沢)	123	23%
入間市外	78	15%
合計	537	

Q1-⑥ 自治会に加入していますか。 所見

加入している	430	82%
加入していない	94	18%
合計	524	

Q2-①	地区センター(公民館)を利用したことがありますか。	所見
	はい	524 98%
	いいえ	8 2%
	合計	532

Q2①-2	【利用したことがない場合のみ】その理由は何ですか	所見
	きっかけがない	3
	利用方法がわからない	0
	施設へのアクセスが悪い	0
	利用目的がない	1
	合計	5

今回のアンケートでは利用したことがない方のサンプル数が少なく、その理由までは判断ができなかった。

Q2-②	主に利用されるのはどちらの地区センター(公民館)ですか。	所見
	扇町屋地区センター(公民館)	35 7%
	久保稻荷分館	26 5%
	東町地区センター(公民館)	28 5%
	黒須地区センター(公民館)	13 3%
	高倉分館	10 2%
	東金子地区センター(公民館)	84 16%
	金子地区センター(公民館)	11 2%
	宮寺・二本木地区センター(公民館)	6 1%
	二本木分館	12 2%
	藤沢地区センター(公民館)	32 6%
	藤の台分館	10 2%
	東藤沢地区センター(公民館)	200 39%
	西武地区センター(公民館)	52 10%
	合計	519

Q2-③	利用の目的は何ですか。	所見
	サークル、団体等の活動	463 71%
	会議、打ち合わせ等での施設利用	66 10%
	地区センター(公民館)で開催される教室、講座、イベント等への参加	108 17%
	その他	15 2%
	「散歩の休憩です」、「散歩の休憩」、「川柳扇」、「パソコン、フラダンス」、「コピーしに行く。」、「チラシなど取りに行く。」、「サロン、祭り委員会、文化芸術系サークル」、「仕事」、「楽器の個人練習」、「子育て支援センター」、「個人利用」、「選挙の投票」、「練習」、「選挙、市の手続き」、「図書館」、「休憩、トイレ利用」	
	合計	652

Q2-④	地区センター(公民館)で開催される教室、講座、イベントなどの情報をどのように得ていますか。	所見
	市報	267 32%
	地区センターだより	215 25%
	館内掲示板	144 17%
	SNS	21 2%
	市公式ホームページ	28 3%
	友人・知人から	150 18%
	家族から	11 1%
	その他	11 1%
	「継続講座」、「館内チラシ」、「以前より使用」、「回覧板」、「自治会掲示板」、「自治会報等」、「市のライン」、「定期的にボランティア活動をしているので、掲示物等で情報がわかる。」、「チラシ」、「情報が得にくい、市内全公民館のイベントをまとめたイベントカレンダーが欲しい」	
	合計	847

アンケート回答者の年齢層の80%が60才以上であることも要因となっているだろうが、市報、地区センターだより、館内掲示といった従来型のアナログな方法で得ている方が多いことがうかがわれる。大多数に合わせるだけでなく、デジタルな方法で情報を得る手段を周知することも必要と考える。

Q2-⑤	地区センター(公民館)の利用頻度はどの程度ですか。	所見
	ほぼ毎日	4 1%
	2~3日に一度	45 9%
	週1回程度	179 35%
	月2~3回程度	221 43%
	月1回程度	49 9%
	年に数回以下	19 4%
	合計	517

Q2-⑥	地区センター(公民館)を利用した成果はありましたか。	所見
	知識が増えた	154 15%
	趣味が上達した	243 23%
	友人が増えた	304 29%
	生きがいができた	140 13%
	健康的になった	179 17%
	成果はなかった	10 1%
	その他	17 2%
	<p>「会議等で助かっています。」、「場所が変わっただけです」、「自治会活動がほとんどです。」、「子ども関連のイベントに参加し、子どもの成長・発達にプラスになったと思う。」、「子どもたちの居場所が作れた、サークルのコミュニケーションの機会が作れた」、「子供対象企画に参加します。子供は、毎回楽しんでます」、「子どもが友達と安心して習い事に打ち込めた」、「イベント参加による感動体験」、「会議で利用しやすく、集いやすくなった」、「自ら活動できるであろう趣味の会の情報が入り、自ら触れる機会が増えた。また会の方たちとの接触もできた。」、「習い事として利用」、「こども食堂事業の拠点として使わせていただけていることで、こどもたちが継続的に事業に参加することができている」、「こども食堂事業の拠点として使わせていただけていることで、こどもたちが継続的に事業に参加することができている」、「本を借りたり子育てイベントでは子どもに良い経験になった」、「母子愛育のイベント(クリスマス・七夕、未就学児がいるので)、地域のお祭り、図書館利用」</p>	
	合計	1047

Q2-⑦	地区センター(公民館)利用の総合的な満足度をお聞かせください。	所見
	満足	235 46%
	やや満足	217 42%
	どちらともいえない	53 10%
	やや不満	8 2%
	不満	3 1%
	合計	516

Q3-①	地区センター(公民館)や職員の対応 - 明るく、気軽に立ち寄れる雰囲気がある	所見
	そう思う	263 52%
	少しそう思う	150 30%
	わからない	19 4%
	あまりそう思わない	54 11%
	そう思わない	18 4%
	合計	504
Q3-①	地区センター(公民館)や職員の対応 - 職員の対応はスピード感がある	所見
	そう思う	239 48%
	少しそう思う	155 31%
	わからない	45 9%
	あまりそう思わない	49 10%
	そう思わない	11 2%
	合計	499
Q3-①	地区センター(公民館)や職員の対応 - 職員の対応はだれにでも公平である	所見
	そう思う	284 57%
	少しそう思う	119 24%
	わからない	67 13%
	あまりそう思わない	23 5%
	そう思わない	6 1%
	合計	499
Q3-①	地区センター(公民館)や職員の対応 - 専門性があり信頼できる職員がいる	所見
	そう思う	132 27%
	少しそう思う	134 27%
	わからない	144 29%
	あまりそう思わない	73 15%
	そう思わない	12 2%
	合計	495
Q3-①	学習と学習機会の提供 - 多種多様なテーマの学習機会がある	所見
	そう思う	135 28%
	少しそう思う	188 39%
	わからない	91 19%
	あまりそう思わない	59 12%
	そう思わない	10 2%
	合計	483
Q3-①	学習と学習機会の提供 - 時代に即した社会課題に関する学習機会がある	所見
	そう思う	74 16%
	少しそう思う	183 39%
	わからない	126 27%
	あまりそう思わない	78 16%
	そう思わない	13 3%
	合計	474
Q3-①	学習と学習機会の提供 - 地域づくりや地域課題に関する学習機会がある	所見
	そう思う	84 18%
	少しそう思う	189 40%
	わからない	120 25%
	あまりそう思わない	67 14%
	そう思わない	16 3%
	合計	476
Q3-①	学習と学習機会の提供 - 簡単に学習機会の情報を得ることができる	所見
	そう思う	93 20%
	少しそう思う	175 37%
	わからない	99 21%
	あまりそう思わない	87 18%
	そう思わない	20 4%
	合計	474
Q3-①	学習成果の発表と活用支援 - 文化祭等、学習成果を発表する機会がある	所見
	そう思う	193 39%
	少しそう思う	155 32%
	わからない	73 15%
	あまりそう思わない	54 11%
	そう思わない	15 3%
	合計	490

Q3-①	学習成果の発表と活用支援 - 学習成果を地域で生かすための支援がある	所見
	そう思う	86 18%
	少しそう思う	150 31%
	わからない	115 24%
	あまりそう思わない	109 23%
	そう思わない	19 4%
	合計	479
Q3-①	学習成果の発表と活用支援 - サークル、団体等の連携や情報交換の場がある	所見
	そう思う	92 19%
	少しそう思う	156 32%
	わからない	97 20%
	あまりそう思わない	110 23%
	そう思わない	27 6%
	合計	482
Q3-①	学習成果の発表と活用支援 - サークル、団体等の設立や運営への支援がある	所見
	そう思う	88 19%
	少しそう思う	149 31%
	わからない	122 26%
	あまりそう思わない	93 20%
	そう思わない	23 5%
	合計	475
Q3-①	地域づくりと地域連携 - サークル、団体等の活動をPRする場がある	所見
	そう思う	130 27%
	少しそう思う	193 40%
	わからない	75 16%
	あまりそう思わない	65 13%
	そう思わない	19 4%
	合計	482
Q3-①	地域づくりと地域連携 - 住民、団体による地域づくり活動への支援がある	所見
	そう思う	93 19%
	少しそう思う	148 31%
	わからない	128 27%
	あまりそう思わない	86 18%
	そう思わない	22 5%
	合計	477
Q3-①	地域づくりと地域連携 - 子ども、子育てに関する活動への支援がある	所見
	そう思う	88 19%
	少しそう思う	153 32%
	わからない	156 33%
	あまりそう思わない	65 14%
	そう思わない	9 2%
	合計	471
Q3-①	地域づくりと地域連携 - 住民同士の連携や地域づくりを促進している	所見
	そう思う	85 18%
	少しそう思う	166 35%
	わからない	132 28%
	あまりそう思わない	76 16%
	そう思わない	19 4%
	合計	478
Q3-①	施設の管理と利用 - 案内表示等がわかりやすく、施設を使いやすい	所見
	そう思う	170 35%
	少しそう思う	206 42%
	わからない	32 7%
	あまりそう思わない	73 15%
	そう思わない	7 1%
	合計	488
Q3-①	施設の管理と利用 - 施設が清潔に保たれている	所見
	そう思う	212 43%
	少しそう思う	202 41%
	わからない	19 4%
	あまりそう思わない	50 10%
	そう思わない	11 2%
	合計	494

Q3-① 施設の管理と利用 - 施設の利用申込等は簡易である		所見	
そう思う	177	36%	否定的な意見が15%を占めた。概ね好意的またはわからないという回答となったが、予約システムの変更が予定されているため、可能な限り簡便な方法となるよう意見を伝えていく必要がある。
少しそう思う	186	38%	
わからない	54	11%	
あまりそう思わない	58	12%	
そう思わない	16	3%	
合計	491		

Q3-① 施設の管理と利用 - 館内掲示等を通じた情報提供が充実している		所見	
そう思う	139	28%	
少しそう思う	242	49%	
わからない	50	10%	
あまりそう思わない	54	11%	
そう思わない	5	1%	
合計	490		

Q3-② 地区センター(公民館)にどんなイメージを持っていますか。		所見		
複数回答可	地域の住民が集まる場所	365	23%	アンケート回答者の年齢層の80%が60才以上でありながら、子ども連れ、子どもたちの集まる場所という回答が12%を占めた。また、地域住民が集まる場所という回答も23パーセントを占める結果となり、回答者のイメージと計画にある目指す公民館の姿は概ね合致しているものと思われる。
	子ども連れが集まる場所	116	7%	
	高齢者の集まる場所	257	16%	
	子どもたちの集まる場所	86	5%	
	会議や講座の会場	250	15%	
	学習を行う場所	121	7%	
	サークル活動を行う場所	414	26%	
	その他	6	0%	
	「避難所」、「人生・生きがいのための場所が必要な施設を考える」、「個人利用」「趣味を生かせるところ」、「急な会議での利用も可能」、「地域を将来に渡って、課題を捉えて将来にむけた施策を発信する頭脳機構。毎年アップデートする5年10年先の地区創生議論を、地域振興課や未来政策推進室へ提言して推進するセンターであるべきです。地区の状況・環境は市役所に居てはわからないからです。市長発信の地区のコントロールセンターにするを全力で進めてください。相変わらず市役所からのトップダウン施策ではこのアンケートは役に立ちませんが、是非サラリーマンになっている市職員の方々はアンケートを実施したのであらば、一つでも事業計画に組み入れて下さい。ここに書かせて頂いたのも上記回答例題を見ても分かる通り、過去に行ってきたような情報発信が地区センターの仕事という事しか考えてわかりますし、いがめませんね。固定観念からの回答例しありませんでしたので書かせていただきました。お願いは社会教育課内の報告会もあるでしょうし、市長への報告もあると思いますので、是非フィードバックをお願いします。」			
	合計	1615		

Q3-③ 今後、地区センター(公民館)はどのようにあってほしいと思いますか。		所見		
複数回答可	地域の住民が集まる場所	397	21%	イメージに比べ、あるべき姿では子どもたちの集まる場所という回答が20%(8パーセント増)となった。こどもまんなか社会や、学校との連携といった点を次期計画に反映する後押しになると考える。
	子ども連れが集まる場所	202	10%	
	高齢者の集まる場所	290	15%	
	子どもたちの集まる場所	194	10%	
	会議や講座の会場	235	12%	
	学習を行う場所	196	10%	
	サークル活動を行う場所	409	21%	
	その他	8	0%	
	「小規模でも良いので年寄りや子どもでも歩いていける距離にあってほしい」、「地域のつながりができる場所」、「個人利用(利用ルールに基づいて)」、「災害時避難所」、「住民自治を感じれる場所」、「猛暑日など気軽に避難や休憩出来るクーリングシェルター等避難所見たいな場所として、利用出来る様に。」、「簡単に利用できるようにしないと人が集まらないです。若い人が立ち寄り難い雰囲気がある。利用に当たった制限や制約が体育館等より多いです。平日昼に利用者会議がある等。これでは、学生ですら無理です。」、「地域を将来に渡って、課題を捉えて将来にむけた施策を発信する頭脳機構。毎年アップデートする5年10年先の地区創生議論を、地域振興課や未来政策推進室へ提言して推進するセンターであるべきです。地区の状況・環境は市役所に居てはわからないからです。市長発信の地区のコントロールセンターにするを全力で進めてください。相変わらず市役所からのトップダウン施策ではこのアンケートは役に立ちませんが、是非サラリーマンになっている市職員の方々はアンケートを実施したのであらば、一つでも事業計画に組み入れて下さい。ここに書かせて頂いたのも上記回答例題を見ても分かる通り、過去に行ってきたような情報発信が地区センターの仕事という事しか考えてわかりますし、いがめませんね。固定観念からの回答例しありませんでしたので書かせていただきました。お願いは社会教育課内の報告会もあるでしょうし、市長への報告もあると思いますので、是非フィードバックをお願いします。」			
	合計	1931		

Q4-①	講座・教室に参加しやすい時間帯はいつですか。	所見	
複数回答可	平日午前	291	回答者の属性(働いているかどうかや年代)が大きく回答に影響する部分であり、Q1の回答結果から属性に偏りがあることがわかるため、単純集計からはその傾向を読み取ることは難しい。
	平日午後	244	
	平日夜間	98	
	土曜午前	204	
	土曜午後	207	
	土曜夜間	69	
	日曜午前	201	
	日曜午後	186	
	日曜夜間	52	

Q4-②	学んでみたいと思う講座、教室等のテーマや内容は何か。	所見	
複数回答可	子育て・教育	58 5%	「スマホの使い方」、「お金の活用法」、「ダンス」、「料理」、「アイホン、パソコン、使い方」、「音楽」、「アクセサリ作り教室」、「単発的講座でなく、スキルが上がる程度のシリーズ的講座があったらと思う。サークルだと予定があると行かない。」、「老後に関する様々な講座、体験等」、「健康マージャン」、「地域内の他団体との合同事業を相談・協議できる場所」、「ダンスなど交流やみんなが集まろうと思える事」
	社会問題	81 7%	
	人権	26 2%	
	健康づくり	318 29%	
	環境・自然	93 8%	
	防災・防犯	124 11%	
	外国語	90 8%	
	ビジネス・職業に関するスキル	30 3%	
	歴史・文化	122 11%	
	美術・芸術	145 13%	
	その他	13 1%	

合計 1100

Q4-③	学ぼうと思う、または学ぶとすればその理由は何ですか。	所見	
複数回答可	地域・社会に役立てたい	111 11%	「同じ趣味を学ぶことで仲間が作れると楽しいし、生きがいとなり生活が潤う。」、「現代の課題の解決や新しい技術の取得」、「人とのつながり」、「習い事や趣味としての自分のスキルアップ」
	仕事・就労に役立てたい	38 4%	
	生活・家庭に役立てたい	158 15%	
	一緒に学ぶ仲間づくり	196 19%	
	健康づくり	264 26%	
	興味、好奇心	257 25%	
	その他	4 0%	

合計 1028

Q5-① あなたのこれまでの学び・経験などを地域で生かしたいと思いませんか。		所見	
複数回答可	すでに生かしている	109	22%
	ぜひ生かしたい	38	8%
	機会があれば生かしたい	220	45%
	生かしたいと思わない	9	2%
	学び・経験を生かすことについてあまり考えたことがない	111	23%
	合計	487	

Q5-② 学び・経験などを地域で生かすために、必要な支援は何だと思いますか。		所見	
複数回答可	自身また所属サークル・団体等のPR	191	27%
	学び・経験などを生かせる機会や情報の提供	246	35%
	具体的な受け入れ先の紹介(マッチング)	83	12%
	仲間づくりの場の提供	177	25%
	その他	5	1%
	「社会貢献 還元」、「継続」、「分からない」、「そういった交流し易いSNSなどの活用」、「地域を活性化するアイデアを抽出する議論の場を市として企画すること(現状は地域にお任せで静観しているだけで、趣味を広げ、学んだだけでは、地域は活性化はしません)」		
	合計	702	

合計 702

Q6 人間市の公民館運営や社会教育推進の観点からご意見があればご記入ください。	
分類	内容(原文ママ)
1地区センター各機能全般	働く人の意識改革 支所、公民館、包括がバラバラな気がする
1地区センター各機能全般	地区センターの設置で、市はコミュニティを壊そうとしていませんか？ 市の拡大した歴史の流れを無視した地区センターの集約は、何のため？市の都合だけで良いのですか？分館の廃止はサービスの低下ですが、最悪でも今のままの維持は出来ないのか？新しい施設を廃止して拠点を失くすのはいかがでしょうか？二本木、久保稲荷。文化圏が違う高倉はは間に施設を検討すれば解決？市のご都合だけで良いのでしょうか？ 市民課の職員？は名前も顔もわからない人ばかり。併任辞令ではないの？なぜ、包括を入れて館のスペースを狭くして使いにくくしていませんか？ 何のためのアンケートでしょうか？アンケートの実績だけなら、やらない方が良いでしょう。
1地区センター各機能全般	各種、申請やら市役所まで行かずとも、近い地区センターで済ませられたら、助かります。
1地区センター各機能全般	1. 公民館は街の大切なイベントの中心的な役割をはたしている事 2. 公民館は災害時、非常時の避難場所としての大切な役割を果たしている 3. 公民館は街の人々が集い情報交換の場所として大切な役割を果たす場所 4. 公民館は包括センターとの連動により病気になる運動等する場所 5. 公民館無くして人の輪は広がらない 6. 公民館館長、自治会会長、市から補助金を受けている部門等は自分達の活動だけでなく、活動を外に積極的な情報発信、イベント発信があつてこそ、公民館の利用頻度が上がる。 7. 公民館は子供たちが安心して過ごせる場所、自習勉強ができる場所 以上の事から公民館は絶対必要と思います。場所によって活発な活動がなされない、人々が利用しない等有れば、街の人々が集う場所として大切と館長や自治会会長が考えて居ない所があれば、指導すれば良い。
2地区センター施設運営	知識、教養、情報等を得られる場を提供していただき感謝している。講座等で個人では得られない情報等を安価な費用で習得できる場は住民の知的好奇心の充足や健康増進、心の豊かさ満たす上で必要だと思う。 住民の心身の充足は地域の間関係やまちづくりに影響するものだと思う。 地区センター分館の閉館により、知的好奇心を満たす場が減少するのは残念だが現在の施設の使用状況や市の財政状況からみて仕方のないことだろう。 今後、利用者の増加を図るため、利用しやすい地区センターの環境を整えていただくことを望む。設備環境の充実(特に築年数の古いセンター)、利用申請時間の延長等についてご検討していただきたいと思う。
2地区センター施設運営	公民館や市民会館などの運営効率性からの廃止・統合の計画を聞か、果たしている役割・果たせる役割の可能性は非常に大きいと思う。何よりパブリックに使える屋内施設は、ますます貴重になっている。活用や運営に民間発想もより一層交えて、柔軟で多様な考え方・手法での運営・維持管理を望む。
2地区センター施設運営	高齢で、なかなか遠くまで足を伸ばせるようになくなる方々のために、学びや健康への意欲が出るような公民館の活動や公民館施設の開放をこれからもお願いします。施設が減るとせっかく活動しているサークルの行き場がなくなってしまうのは惜しいです。中央公民館もできれば使わせていただきたいです。
2地区センター施設運営	金子公民館に出入り自由な未就学児の遊び場(二本木公民館にあるような) や小中学生が出入り自由に過ごせるフリースペースがほしいです。 夏は特に暑すぎて外で遊べず居場所がないので宜しくお願いします。
2地区センター施設運営	イベントを通して地域に方々にリラクゼーションや楽しさを提供したいと思ってもらってそれを行える環境がないのが残念。具体的にはステージのある施設の予約が困難であること。イベントには優先的に予約できるように欲しい。質の高いパフォーマンスを行うサークルのイベント開催は無料で地域住民の方々に提供できるメリットがあると思います
2地区センター施設運営	年々公民館が使用しづらくなっています。 数を減らしたり、早めに夜間を申請しないと使えなくなったり。 公民館は老人が使うイメージがありますが、子供達の習い事が増えている今、やり方によっては子供達が多く利用する場になると思います。 (公民館を利用している習い事の方が圧倒的に月謝が安いのです)  利用数が減っている施設を統廃合するのも必要なことだと思いますが、公民館を利用するメリットなどをアピールして、利用率をあげた方が良くはないかと思っています。
2地区センター施設運営	子ども(小・中・高校生)への学習室としての無料開放
2地区センター施設運営	長年利用させていただいている貴重な場所です。そのような方たちがたくさんいると思います。現在利用している人たちが今後も安心して活動を続けられるように、また 新しい活動も生まれる場所としてこれからも運用されることを望んでいます。
3地区センター施設管理	活動の種類によっては、利用料をもう少し取っても良いと思う。子ども、子育て関連や社会貢献的な活動は減免すべきと思うが、サークル活動は少しなりとも時間的、金銭的に余裕のある人が多い印象にあるため。
3地区センター施設管理	小学生が友人と安心して遊んだり、勉強できたりする場として、恒常的に部屋の開放をお願いしたいです。

3地区センター施設管理	入間市の仲間で音楽のサークルをやっています。 発表の場が少なく、公民館を使うと100人程の方に聞いていただけるので利用したいのですが、半年前位に場所が確定しないとスケジュールが立てられないので、演奏会や発表会などは特例として6ヶ月前から予約ができるようにしていただくと助かります。 ぜひ検討をお願いします。
3地区センター施設管理	子どもが参加中のサークルがある為西武地区センターにはいつもお世話になっています。ありがとうございます。ただ、施設がかなり古い作りなのと、薄暗い感じが強く、習い事以外で遊びに行く機会がないのが現状です。 イベントやサークルがなくてもさくっと遊びに行けるようなスペースになってくれたらと思います。赤ちゃん連れの親御さんや子どもたちが集える、ほっとできる場が入間市内にもっと増えたらいいなあと思います。
3地区センター施設管理	どの公民館も暗い感じです。もう少し明るくしてほしいです。
3地区センター施設管理	西武地区センターをよく利用させていただいているものなのですが、自主学习、勉強の場として1部屋夏休みなど長期休暇期間だけでもいいので解放していただきたいです。今年も解放していただいているのは存じてますが、期間が短いと、何より空いている時間が短すぎて、この短い時間のために外出するのなら家でいいや、となってしまう。 とはいえ自己中心の話ではあるのですが家ではあまり集中できないので、もしよろしければご検討の方をお願いします。
3地区センター施設管理	子どもを持つ親としては、平日は働いている人が多いため、サークル活動での部屋の予約も土日できたり、ネットでできると助かる。 また、小学校の学童保育が足りていないため、西武地区センターで夏休みの間だけでも民間の学童に場所を提供したり、サマーキャンプのような働く親の子どもの居場所作りなど考えてほしい。
3地区センター施設管理	現在扇町屋地区センターを利用させてもらっている。 毎週土曜日午後2時～4時2階和室Bを借用(利用)している。前時間(前の行事)が無くとも5分前にしか許可(鍵)が降りず清掃を始めるので活動時間に入り込んでしまいます。出来れば前時間が利用していないのであれば自由に(少なくとも10分前位から)借用出来れば事前段取り(清掃等)が出来る。再検討を希望する。 入間市気功クラブ:齋藤秀雄
3地区センター施設管理	今、分館で活動している。 同じ時間、他の地区センターは空いていない。 活動が出来なくなってしまうか不安。 黒須地区センターでも活動しているが、建て替え中の活動場所が確保されるのかも不安。 こういう不安を、職員さんに聞いても誰もわからないと答えられる。 そこはもっと不安を感じる。
3地区センター施設管理	トイレは良い設備にした方が良くと思います。駐車場もロープ等で整備し、満車の際はどうかしらいいか考えていただきたい。
3地区センター施設管理	和室の襖が重くて取り外しが大変です。改善してほしいです。 トイレは洋式にしてほしい。ウォシュレットがいいです。
3地区センター施設管理	一人暮らしのお年寄りや、放課後の子どもの遊び場としてもっと活用できれば良いのと思う。
3地区センター施設管理	弓道場が永続されることを願っている
3地区センター施設管理	和室の襖が重たいのでできれば開閉が楽なものに替えてほしい
3地区センター施設管理	水筒の水がなくなった時、自動給水機があり、冷たい水を入れることができるとうれしい。
3地区センター施設管理	車が止められない日が多い(木曜日)
3地区センター施設管理	東藤沢公民館を利用しています。 ①鏡の設置をお願いします。キャスター付きの鏡でも移動できるのでOKです。ダンスやストレッチの時、姿を写すと向上になる。 ②2Fの和室の畳の交換 畳の劣化が激しいため、ストレッチ時にズボンに畳が付着して困っている。交換をお願いします。
3地区センター施設管理	施設の維持に予算を増やしてほしい。東藤沢の駐車場の線が不明瞭で危険。
3地区センター施設管理	駐車場が止められない時があった。
3地区センター施設管理	ちょっとしたごみの捨てる場がない。そうじのあとのゴミ等チリや布ゴミ等
3地区センター施設管理	公民館の数が多いので整理が必要。 高齢者のための施設というイメージなので、もっと子どもたちの施設になるといい。
3地区センター施設管理	入間市は屋内の遊び場が公設の児童センターしかないため、各地区センターには屋内で子どもが体を動かして遊べるような場所や機会の提供をお願いしたいです。 近年の猛暑の影響で夏は熱中症の危険があったり、公園の遊具は熱くなったりと、屋内の遊び場の重要性は増えています。 特に未就学児向けの企画が少ないように感じます。 また、地域と関わりを持ちたいという気持ちはあるのですが、子どもが登園や投稿のいない時間にと考えると、なかなか希望の団体やサークルと出会うのが難しいという現状があります。 よろしくをお願いします。

3地区センター施設管理	いずれの公民館も施設が老朽化しているので、改修か統合か廃止が難しい課題だと思う。
3地区センター施設管理	日頃からサークルで分館を利用しています。今後統合される予定のようですが、定期利用が今までのようにならなくなるかもしれないことを危惧しています。どのような利用の形になるにせよ使用者の活動が公平にスムーズに行えるようなシステムになることを希望します。
4地区センター分館廃止	公民館は最も身近な集まれる場です。いづれ運転免許証を返納したとき、歩いて行けるなら、社会とつながっている事ができます。社会と切り離された時、ボツンとテレビを見るだけの自分を想像すると恐ろしくなります。公民館はとても大切です。4つの分館は廃止しないでください。
4地区センター分館廃止	入間市に住んでいましたがいまは飯能に越しましたが、月に3回サークルで使わせていただいています。公民館がなくなる話も伺って残念に思います。老朽化もあると思いますが、まだまだ必要だと思います
4地区センター分館廃止	公民館を減らすと予約が取りにくくなるし、通いにくくなるので、出来れば減らして欲しくない。仕方なければ残った公民館への足を確保して欲しい。
4地区センター分館廃止	二本木地域センター分館を無くさないで下さい
4地区センター分館廃止	費用削減のためだろうが、夜間使用の無い時に公民館を閉めてしまうのは地域の防犯上、不安である。公民館が開いていると逃げ込める場所にもなるし、灯りがついていると周辺も明るく、犯罪の抑止力になると思う。 また、使用団体が多く、地域住民から愛されている分館を無くしてしまうことには未だに強い抵抗と憤りを感じている。 市の財源不足なのは理解できるが、使用している地域住民の声を無視し、机上で財源の事だけを考えて、分館廃止を強行する姿勢は全くもって理解できない。
4地区センター分館廃止	分館も残してほしいです。歩いて行ける所にあることも大事です。
4地区センター分館廃止	高倉公民館は是非存続させて欲しいと思います
4地区センター分館廃止	あまり積極的に活用はしていないが、公民館は地域に必要なだと思います。災害時の避難場所としても活用されるでしょう。 老朽化を放置したり安易に統合して減らすのには反対します。
4地区センター分館廃止	公民館をなくさないでほしい。入間は、近隣市町村を比較して文化の質が非常に低い。高齢者を排除しようとしているとしかかんがえられない。若者も高齢者も、生き生き、ワクワクする入間市を早急に、かんがえほしい
4地区センター分館廃止	4分館の閉鎖をしないで下さい。 特に二本木分館は、サークル活動や、発表会の場所に最高です。 入間市民の楽しみ、生きがいの場所を奪わないで下さい。
4地区センター分館廃止	いくつかの公民館の閉鎖が計画されているようですが、活動の継続が危ぶまれる事態に陥っているサークルがいくつも出てきているようです。 高齢化社会にあって、近く(徒歩圏内)に「集まれる場」がなくなることは、それ自身が「市民の必要を満たしていない」ことになると思います。 まだ高齢者とはいえない私も車を使わない(使えない)生活をしていると、「不便になる」としか思えません。 公民館を減らすより、小規模でも「増やす」策を練って欲しい思いはあります。
4地区センター分館廃止	・統合は、出来ればやめて頂きたい ・近くで気軽にサークル等が出来るといいです。
4地区センター分館廃止	高倉分館の閉鎖が決まっていますが、そこで活動している団体はどこで活動が続けられるのでしょうか。自治会の定例会もそこで行っています。黒須地区センターに徒歩で行くには距離があり、車が運転できない年齢になれば行けません。高倉の高齢者は文化的活動も健康増進のための活動も、自治会活動も参加できなくなります。高齢者が徒歩で行ける場所に集える場所がなければ、孤立し心身の健康を損なう危険があると思われます。 どうか、高倉の高齢者が集う場所を取り上げないでいただきたい。
4地区センター分館廃止	住民の身近な場所に、公民館があるべきで、統廃合は、疑問に思う。
4地区センター分館廃止	住まいの近くは分館です。車の運転が出来なくなると地区センター迄行けなくなる。公民館の分館で公民館活動が出来るように、分館の廃止は止めて欲しい！
4地区センター分館廃止	サークルなど関係なく誰でも使えるようにしてほしい。 古い建物は改修してほしい。特にトイレは早急に子どもや女性が安心して使えるトイレにしてほしい。 高倉公民館を閉館するとの話がありますが地域に何もなくなってしまふし地形的に水害からの避難場所にもなりうるのでなくさないでほしい。
4地区センター分館廃止	自分も高齢者の一人となりました。今まで社会貢献も随分と行ってきたつもりですが、今は個人の趣味向上・楽しみとして地区センターを利用しています。 まわりには、高齢のため引きこもりになってしまう方もいらっしゃいます。地区センターは、市民のために利用しやすいカタチで運営していただきたいです。 そのためにも無理な総合や廃止を行うことなく市民が気軽に集える場として地区センターを残してもいいと思います。私たちの税金をぜひ市民憩いの場存続に使っていただきたいです。

4地区センター分館廃止	地区センターがなくなると聞きましたが、高齢者が藤沢地区センターに通うのは大変だと思います。ぜひ残していただきたいと思います。東藤沢在住のため遠く感じます。
4地区センター分館廃止	地区センター、分館がなくなると、サークル活動に使える部屋が足りません。活動の継続が難しくなります。
4地区センター分館廃止	公民館が縮小されるようになってきていることは、今の社会に逆行しているようにも感じます。地域住民が立ち寄れるような居心地のよい場であってほしい。そこから刺激を受け意欲にもつながるかもしれない。
4地区センター分館廃止	地区センターの統合によって活動が狭められる可能性があり困っています。また、センターの統合に関して利用者の意見を吸いあげる場がないまま、計画が進み不安と不満があります。このアンケートには複数選択肢がありませんでしたが、地域貢献で東町、黒須、藤の台、高倉、扇町屋、の複数の地区センターを利用しています。老朽化という事は理解できますが、近隣の市を見ても、入間市は地区センターの数が充実しており地域に核となっているところ、他の建物を代替として用意するなどの提案もなく、ただ閉鎖、統合では地域活動は不活化し、今後の市民の活動を縮小しろと言われてるようにしか思えません。元気な人間 生き生き人間 を実現できる地域の核となるものの一つが地区センターとっており、今後の運営に関してはもっと利用者の意見を広く聞くべきではないでしょうか。
4地区センター分館廃止	閉鎖されてしまう公民館がいくつかあると聞いていますが、その近くで利用していた高齢者や自家用車のない方等は大変不便になってしまい外出の機会も減ってしまう事も危惧されると思われるので、耐震補強等何かいい方法を考えていただけないでしょうか？古くなった施設を上手く利用して行く事もSDGsと思うのですが、よろしく願い致します。
4地区センター分館廃止	二本木分館で今活動していますが、ここでの利用が出来なくなると、サークル活動が存続できません。全ての地区センター、分館の存続を強く希望します！
4地区センター分館廃止	今の活動が継続できるようにしてほしい。体の健康は大切だと思うが、心の健康はもっと大切になると思う。それには、文化的な活動の出来る場所、仲間作りや他者との触れ合いが出来る場所として、公民館を活用しているのに、それを縮小する動きがあるのは、すごく残念だと思う。
4地区センター分館廃止	二本木分館を継続して使用し続けていきたいので、サークルの活動場所を減らさないでほしい。
5地区センターその他	身近で参加できる公民館がだんだん少なくなる傾向に不安が。
5地区センターその他	なんでも 横文字 (西洋かぶれ)はやめてほしい。公民館 や 支所 がなぜいけないのでしょうか。今の呼称は機能上曖昧 抽象的。
5地区センターその他	高齢化に伴い近くに公民館があるのは便利です。車にも乗れず近くに学びの場があればありがたいです。
5地区センターその他	○今迄、休日盆正月等は、車が停められた地区住民としてはありがたかったが最近辞めている。是非車が停められるよう開放してください。地域住民に使用。車の事故は地区センターは関係なしでOKです。 ○地区センター会議室利用料が高い 100円/回が無料
5地区センターその他	祭日の駐車場が使えるように！
5地区センターその他	正月、お盆、5月の祭日は車を入れさせてください。
5地区センターその他	休日に駐車場を開放してほしい。(特に正月、お盆等)
5地区センターその他	正月、お盆、5月の連休に駐車させてください。庭を開放してください。
5地区センターその他	友達や子どもたちが車で訪ねてきた時、車を止めるところがない。公民館の園庭を2~3h貸してほしい。祝日も。
5地区センターその他	人間は1人では生きてゆけない。年齢に合わせた立場が異なっても各々の生き方を互いに共有し合い高めあうことが人を育ててゆく。楽しみながら仲間づくり、自分も成長できる場地区センターを職員のみにも頼るのではなく、使用する仲間もお手伝いすれば良い。地区センターの利用を知らないでいる方たちが大勢いますので、あらゆる機会を提供していく努力も必要だと感じます。 ※地域の方のために年始と不幸があった時駐車をできるようにお願いします。
5地区センターその他	学びの場、交流の場としての公民館は良い。料金を取って継続的に料理を提供する団体があるが、利用に疑問がある。
5地区センターその他	祭日の駐車場を考えてください。公民館の使用料が高い
6公民館事業内容	金子地区センターで以前は、卓球が出来たが今は、無いので、卓球でも何でもいいので、少し体を動かせる事が出来るスポーツをまた出来るようにして欲しい。予定が合わず、まだeスポーツイベントに参加出来て無いので、また金子地区センターで開催して欲しい！
6公民館事業内容	公民館は地域の交流のカナメ。誰でも通える場所にあるのが大事。職員と相談しながらイベントなど実施できるような支援が欲しい。

6公民館事業内容	時代の流れだから致し方ないかとも思うが、あと数年後には久保稲荷と統合となる。公民館というのは読んで字の如しで、近隣の人達が気軽に集まり活動できるようにしようとして作られたものと理解しているが、どうも年寄りには使いにくい方向に進んでいる気がしてならない。公民館へ集まりやすい仕組みを考えて欲しいものです。 なお、このアンケートは設問が多い割に、答えた結果、何が見えてくるのか良くわかりません。もっと工夫すべきだと思います。
6公民館事業内容	地域住民と児童、生徒の繋がりを深める場所係わりの機会を増やす。 文化祭りなどでは、児童、生徒の発表の機会を増やす事
6公民館事業内容	活動している団体に積極的に声をかけて、イベントをやってもらえる人ややりたい人は沢山いると思うのもっと地区の中心として動いて欲しい。 使用している団体で参加が可能などであればもっと宣伝可能にして欲しい。
6公民館事業内容	サークルの練習や情報交換等、横のつながりが作りやすくなるとありがたい。文化協会もあるが、敷居が高く、高齢者の集まりのように感じる。サークルの発表の場となる会場(市民会館)がなく、公民館の広さではイベントができず、残念に感じている。文化を後世に伝えるためにも、良い環境の発表の場をしっかりと確保してほしい。
6公民館事業内容	東藤沢地区センター休日の駐車場を開放してほしい。地区センターの利用料金高い。
7公民館職員	職員主体の考え方が強く利用しづらい雰囲気でした
7公民館職員	一部の職員ですが、何もしていないのでは？という印象を持たれる方がいる。 その人件費、税金の無駄遣いと感じてしまう。 こちらの立場に立っての仕事ができていない。(聞いても聞きたい答えが返ってこない、事務作業ができない、遅い、仕事中に私事をやっている印象。→以前やクルトの注文受け取りをやっていました)
7公民館職員	職員の方、いつもありがとうございます。
7公民館職員	・館長さんは会話に参加してください。 ・玄関のソファは、柔らかすぎて腰が沈み、立ち上がりに危険！木製の長いすでよいと思います。
7公民館職員	専門的知識のある職員が、移動になるのは、損失だと思います。 公民館館長が別室に入り、お顔を見る事が無くなり、4月が変わってから一度もお会いしないのは、親しみ、コミュニケーションが無くなった。 職員が若くなったからかもしれないが、以前の公民館は、温かみがありました。
7公民館職員	部屋の予約がとにかく面倒。特に振替とか。職員へ説明しても伝わらない事もあったり、人を小馬鹿にする職員もいました。(藤沢公民館)話のわかる方もいらっしやるのに残念ですね。
8公民館その他	年々予算が削減されていると聞きます。また、地区センター化以降、地区外からの利用者が増えたと言われます。お金が無くては事業ができませんから、地区センターの公民館の立ち位置を根本から考え直して、都内のような運営を地元で任せて、お金がない分、活動を活発にしようというのも一つの方法かと思えます。
8公民館その他	ここ数年の公民館主催行事・講座の情報を目にしていません。どんな講座があるんでしょうか。情報発信が大事だと思います。歩いていける距離に配置されているのも重要で、統廃合は市民活動を阻害すると危惧します。
8公民館その他	入間市民が誰でもどの年代の人でも、生き生きと社会参加出来るような仕組み作りの中核となって欲しい。 地域に密着し地域に寄り添い、きめ細やかな活動やイベントをたくさんやって、多くの人が集う場所にして欲しい。 建物など、今ある資源を生かし無用なお金をかけずとも、子どもたちの居場所づくりなど、みんなであたたかな空間に作り上げていくスペースとして公民館を生かして欲しい。
8公民館その他	だれにでも開かれた場、さらに参加できる場、学習できる場、サークル活動する場、どれも必要なことだと思います。これからも社会教育・生涯学習ができることを望んでいます。
8公民館その他	・誰もが自由に利用することができる、ことが前提である反面、分館の閉鎖や参加団体の増加により思うように活動ができないことが予想される。 社会教育推進につなげるためにも、活動団体や内容によって施設利用の優先権をつけたり、各団体が協力して開催できる機会をつくるなど、連携を図るための調整役として公民館が機能していくことを願っております。
8公民館その他	市内公民館の要となる中央公民館が館を失いその機能が薄れている様にも感じます。入間市の社会教育の要としての中央公民館が復活する事を望みます。
8公民館その他	中央公民館を使えるようにしていただきたい
8公民館その他	音響機器の不具合を直すべき。こどもから高齢者までが一緒に集まれる場づくり。誰もが参加しやすいような雰囲気づくり。
8公民館その他	地域の人たちが集まれる場として大切だと思います。子どもたちにとっても居場所は色々な形で多くあるといいと思います。
8公民館その他	公民館と地区センターの定義、違いがまだよくわかりません 簡潔に分かりやすく誰でも目につきやすい方法で教えてください そう思っている方が多いと思いますので宜しくお願いします

8公民館その他	所沢市内に住んでいます。積極的に参加したいと思っています。
8公民館その他	今現在、生きがいの一つとして学ぶ場所を未長く残して欲しいです
9社会教育全般	参加する人が増えていく事を願います。
9社会教育全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サークルを立ち上げる場合の書類が多すぎる。</li> <li>・サークル承認までのプロセスが長すぎる。</li> <li>・公民館での権限をもっていいと思う。(市の認可を受ける必要はないと思う。)</li> <li>・公民館の各教室のメンテナンスをもっと市から支援してもらって不具合の箇所をなおしてもらいたい。</li> </ul>
10地域活動全般	<p>市長の地域訪問だけでは、地区の情報・情報・環境は感じることはできません。自治会を使うしかないとは思いますが、地域活性化ミーティングを毎年事業計画に入れ実施をお願いします。</p> <p>金子は11自治会ありますので月に1回の開催と負担ですが、地域担当課長を置いて頂き施策策定を二人三脚をお願いします。</p> <p>短期では課題抽出が出来ず、市の施策、事業計画。予算まではなかなかつながらないと思いますので、地道に地域との結束をお願いします。</p> <p>自治振興課・地域振興課だけが地域自治とつながる組織ではありません。</p> <p>会社でも組織の壁はあり、役所も同様と思いますが市役所の最大目標の市民の安心という意味でも、将来に渡って老後も地域で祭りを楽しまて孫が帰ってくる場所があることをイメージしたウエルビーイングを達成できますよう目標設定とマイルストーンの発信をお願いします。</p>
11その他	現在、働きながら公民館を利用させて頂いています。運営内容等には、いろいろ勉強させて頂いていますので、今現在のところは、特に意見などはありません。地域への活動には、出来るだけ協力はしていきたいと思っています。よろしく願います。扇町屋地区センターの窓口のみなさん、いつもありがとうございます。
11その他	彩の森公園のwi-fiを復活してください
11その他	ついでに言えば市役所 dlx化ばかりに血道をあげないで歩道 拡充 整備に税金を使ったら如何?!せめて扇町屋～新久交差点間。歩行者、自転車は命がけ!!
11その他	市民会館を早く再開か新築してほしいです。市民会館もないような市は市といえるのかな?文化レベルを高めて楽しい市になってほしいです。
11その他	いつもありがとうございます。
11その他	いつも利用させていただき、ありがとうございます。自由な意見が言えてより良い環境づくりができると良いと思います。今後ともよろしく願い致します。
11その他	いつもありがとうございます。

【資料1-5】

協議事項① 第3次入間市公民館基本計画(令和9~13年)について

【公民館基本計画】 次期計画整理用ワークシート(担当課・館が考える課題・視点)

施策体系		現計画の評価・課題	方向	次期計画に必要な視点・方策
全体		①計画を取り巻く社会情勢が変化しており、計画策定時に掲げた施策・取り組みが現在及び近い将来に求められるものと合致しない部分が生じている。	継続	①計画策定の目的「社会教育法が掲げる公民館の目的の実現に向け、入間市における公民館運営の方針、目標、施策を明らかにする。」は継承する。 ②「こどもまんなか社会の実現や地域コミュニティの基盤形成において、社会教育は何かできるのか、何をすべきか。」ということを含め以上で強く認識して施策を設定していく必要がある。 ③序文としてアンケート結果を踏まえた入間市における公民館の存在意義(地区センターとの関わり、違い等)、目指すべき方向性(何のために条例として残され、何を担っていくのか)、等を明確に(誰もがわかりやすい形で)記す必要がある。
人づくり	重点施策1-(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	①現代的課題(健康づくり、子育て、安全安心な暮らし、高齢社会、環境問題、人権問題、障害者福祉、貧困問題、情報格差、伝統文化の継承)に関する教室講座の実施 →現代的課題をアップデートする必要がある。 ②関係団体との連携により、専門性を生かした学びの提供 →公民館が実施する講座の講師として、専門家に依頼したり、出前講座などで博物館、図書館などからの職員派遣などを行った。	継続	①現代的課題(健康づくり、こどもまんなか社会、ウェルビーイング、高齢社会、SDGs、人権問題、障害者福祉、貧困問題、情報格差、伝統文化の継承)に関する教室講座の実施にアップデートする。 ②博物館、図書館など社会教育関係施設との連携を深める。
	重点施策1-(2) 住民の主体的な学びの支援	①公民館職員が教室・講座を企画するのではなく、住民・地域が必要としている学びを提供するために「サークルづくりに向けた教室・講座企画運営団体(グループ)募集事業」を実施します。 →実施したが、想定よりは申込件数が少なく、また申し込み手続きも複雑であった。	方針変更	①新規サークルを作ることを目的とするのではなく、地域住民の意見を取り入れた公民館による教室・橋座を実施することにする。そのために、公民館運営委員会議などで地域住民の求めている学びを協議する。また、地域住民が普段から公民館に、地域課題解決のための教室・講座に関する相談ができるような雰囲気づくりや周知を行う。
つながりづくり	重点施策2-(1) 学習情報、地域情報の提供	①公民館だより、掲示板やSNS等さまざまなメディアを通じて、地域活動に関する情報を発信します。また、公民館ロビー等に「地域活動団体紹介コーナー」を新設し、人と人、人と団体、団体と団体を結びます。 →「地域活動団体紹介コーナー」は、全地区センターに掲示した。公民館を利用しているサークル、ボランティア団体などを写真付きで紹介しているものでアップデートが必要である。	継続	①地区センターだより、掲示板やSNS等さまざまなメディアを通じて、地域活動に関する情報を発信します。また、地区センターに設置している「地域活動団体紹介コーナー」の更新を随時行います。
	重点施策2-(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供	①共に学び合う住民や団体が日頃の成果を発表し、交流を通じてつながりを深める機会として、文化祭をはじめとしたイベント等を開催します。 →文化祭は、参加団体が減少傾向にあり、地域によって開催規模も異なる。	継続	①住民や団体が日頃の成果を発表し、交流を通じてつながりを深める機会として、文化祭をはじめとしたイベント等を開催します。新規団体や分館での活動団体が、参加・交流できるようなイベントを目指します。
	重点施策2-(3) 情報交換の場の提供	①利用者懇談会を開催し、公民館利用者の情報交換の機会を提供します。また、地域で活動する多様な団体等の連携、協働を促進するために、「公民館地域活動関係団体情報交換会議」を新設します。 →「公民館地域活動関係団体情報交換会議」は、公民館運営委員会議とメンバーの多くが重複しており、多くの公民館で開催出来ていない。 ②利用者や住民が気軽に打合せ等ができるオープンスペースの拡充など機能向上に努めます。	方針変更	①利用者懇談会を開催し、公民館利用者の情報交換の機会を提供します。また、公民館運営委員会議を発展させ、地区センターの運営や地域学校協働活動の拠点となる「(仮称)地区センター運営協議会」を新設します。 ②利用者や住民が気軽に打合せ等ができるオープンスペースの拡充など施設の機能向上に関して地域振興課と連携します。
地域づくり	重点施策3-(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	①子育て・家庭教育支援事業、世代間交流事業、子どもの居場所づくり事業等、住民や団体が実施する事業を共催等で実施し、地域活動を促進します。住民同士の連携、協働の輪を防災や福祉活動等につなげていきます。	継続	こどもまんなか社会の実現に向けて、学校の長期休暇期間を中心に、子どもの居場所づくり事業を実施します。住民同士の連携、協働の輪を広げる事業やイベントを実施して地域力を高め、地域課題を地域で考えていけるようにします。
	重点施策3-(2) 地域活動の促進	①子育て広場、子ども食堂、高齢者サロン等の活動を新たに始めたい住民を支援するため、「地域活動団体誕生応援制度」を創設します。 →子ども食堂の新設など成果はあったが、件数は少なく、申し込み手続きも複雑であった。 ②地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図るために、「地域学校協働活動」の体制整備について検討していきます。 →公民館が地域学校協働活動の地域拠点となることも目指していたが、公民館が学校との連携を行う地域団体と拠点施設になり切れていない。	方針変更	①「地域活動団体誕生応援制度」の名称を「新規地域づくり団体支援制度」に変更して継続実施し、制度の周知に努めます。 ②地区センターの運営や地域学校協働活動の拠点となる「(仮称)地区センター運営協議会」を新設します。



【資料2】

報告事項① 各地区文化祭の実施結果について

地区公民館文化祭の実施結果について

地区センター名 (公民館名)	日程	来場者数 (人)	静の部		動の部	
			出品作品数 (点)	出品団体数 (団体)	出演者数 (人)	出演団体数 (団体)
扇町屋地区センター (扇町屋公民館)	11月15日(土)・16日(日)	798	246	8	109	11
扇町屋地区センター 久保稲荷分館 (久保稲荷公民館)	11月15日(土)・16日(日)	689	328	7	152	11
東町地区センター (東町公民館)	11月15日(土)・16日(日)	1,911	596	27	140	11
黒須地区センター (黒須公民館)	静の部 10月31日(金)・11月1日(土) 動の部 11月3日(月・祝)	800	152	14	115	15
黒須地区センター 高倉分館 (高倉公民館)	11月15日(土)	400	132	12	115	10
東金子地区センター (東金子公民館)	11月1日(土)・2日(日)	571	135	15	53	9
金子地区センター (金子公民館)	11月1日(土)・2日(日)	700	1,374	20	-	-
宮寺・二本木地区センター (宮寺公民館)	11月1日(土)・2日(日)	429	142	9	-	-
宮寺・二本木地区センター 二本木分館 (二本木公民館)	11月2日(日)・3日(月・祝)	750	325	22	52	8
藤沢地区センター (藤沢公民館)	11月1日(土)・2日(日)	754	524	13	171	15
藤沢地区センター 藤の台分館 (藤の台公民館)	未開催のため、希望する団体は藤沢文化祭に 参加	-	-	-	-	-
東藤沢地区センター (東藤沢公民館)	静の部 11月15日(土) 動の部 11月16日(日)	1,400	346	14	241	21
西武地区センター (西武公民館)	11月1日(土)・2日(日)	368	280	21	-	-
計		9,570	4,580	182	1,148	111

【参考】 令和7年度 社会教育課主催展覧会来場者数等一覧表

展覧会名	日程	来場者数 (人)	出品作品数 (点)
美術展	8月28日(木)～31日(日)	677	103
写真美術展	9月3日(水)～9月7日(日)	588	95
工芸展	9月19日(金)～21日(日)	372	74
計		1,637	272

# 令和7年度 事業報告書

# 扇町屋・久保稻荷文化祭会場スナップ集

事業名	扇町屋・久保稻荷文化祭	
開催日	時間	内容
11月15日(土)	9:30 ~ 16:00	静の部、体験コーナー、動の部、模擬店
11月16日(日)	9:30 ~ 15:00	静の部、体験コーナー、模擬店
会場	扇町屋公民館	
来場者数	798人	
静の部	8団体 (出品作品数 246点)	
動の部	11団体 (出演者数 109人)	
その他	体験コーナー-8団体、模擬店7団体	
主催・運営	扇町屋・久保稻荷文化祭実行委員会、扇町屋公民館	
◎概要報告	<p>扇町屋・久保稻荷文化祭は、扇町屋公民館と久保稻荷分館のそれぞれを会場に、開催日時を同時とし、動の部を土曜日は久保稻荷分館、日曜日は扇町屋公民館に振り分け開催した。実施に向けては、公民館運営委員10名と文化祭への参加を希望するサークル・団体の代表者53名により実行委員会を組織し、2回の会議を開き、事業名称、事業計画・運営方法・事業周知などを話し合い、実行委員会と扇町屋公民館との共催事業とした。なお、実行委員会の皆様には、文化祭当日、交番で会場受付、会場ゴミ箱の袋交換などのご協力をいただいた。</p> <p>静の部の作品準備はスムーズに行われた。</p> <p>静の部は、昨年は全館を展示会場としていたが、今回は展示会場を1階にまとめ、体験コーナーでは、茶道勉強会による抹茶のお点前体験、吹き矢サークルによる体験のブースが出店され大変好評だった。</p> <p>動の部は、会場である1階の大会議室を静の部の作品展示の会場としても使用することで、会場は一層の賑わいを見せていた。特に、日本のおどり文化協会や書道サークル momo による発表では、会場である大会議室に入りきらないほどの観客が集まり、大きな盛り上がりを見せていた。</p> <p>模擬店では、毎年好評の扇町屋一区子ども会によるつきだてのお餅をはじめ、扇町屋第一区のおでんやけやき会のやきそばなど、どの店も大盛況で2日間ともお屋敷には完売してしまいう状況であった。</p> <p>また、会場内には今年初参加のフードドライブ、豊岡西包括支援センターなどによる参加コーナーなどが出展され大盛況であった。</p> <p>なお、今回の文化祭は「いるまんかさんぽ(11/16開催)」の町屋通り商店街エリアの参加イベントとしており、両イベントが一体となって街を盛り上げる試みを行った。</p>	
その他	決算額：0円	添付書類：パンフレット



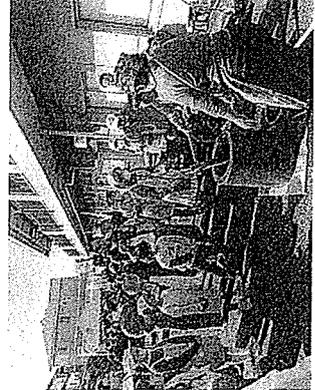
静の部



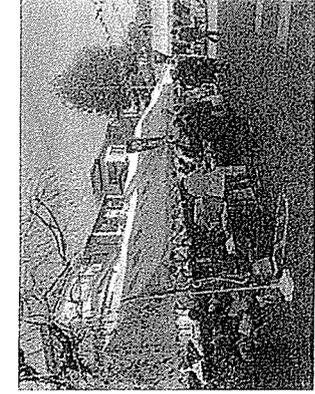
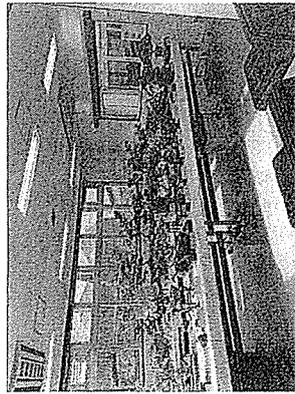
体験コーナー



動の部



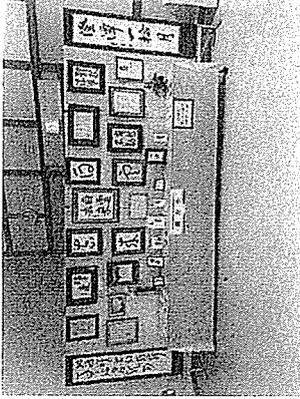
模擬店



# 令和7年度 事業報告書

# 扇町屋・久保稻荷文化祭会場スナップ集

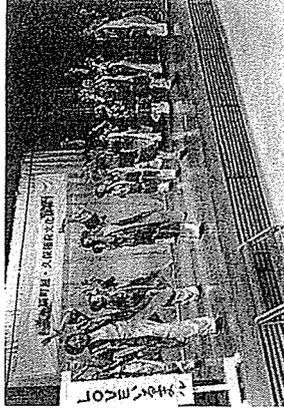
事業名	扇町屋・久保稻荷文化祭		
開催日	時間	内容	
11月15日(土)	9:30 ~ 16:00	静の部、体験コーナー、動の部、模擬店	
11月16日(日)	9:30 ~ 15:00	静の部、体験コーナー、模擬店	
会場	久保稻荷分館		
来場者数	689人		
静の部	7団体 (出品作品数328点 ※体験コーナー展示含む)		
動の部	11団体 (出演者数152人)		
その他	体験コーナー2団体、模擬店4団体		
主催・運営	扇町屋・久保稻荷文化祭実行委員会、扇町屋公民館		
◎概要報告	<p>扇町屋・久保稻荷文化祭は、扇町屋公民館と久保稻荷分館のそれぞれを会場に、開催日時を同時とし、動の部を土曜日は久保稻荷分館、日曜日は扇町屋公民館に振り分け開催した。実施に向けては、公民館運営委員10名と文化祭への参加を希望するサークル・団体の代表者53名により実行委員会を組織し、2回の会議を開催し、事業名称、事業計画・運営方法・事業周知などを話し合い、実行委員会と扇町屋公民館との共催事業とした。なお、実行委員会の皆様には、文化祭当日、交替で会場受付、会場ゴミ箱の袋交換などのご協力をいただいた。</p> <p>静の部の作品搬入や動の部の事前練習は、昨年同様に水から金曜日の3日間としたことと事前準備はスムーズに行われた。</p> <p>静の部・体験コーナーは、昨年は展示会場を2階とし、土曜日1日のみの開催であったが、今回は展示会場を1階に土日の両日で実施した。展示会場を1階にしたことで作品展示者の設置の負担や来館者の施設内の移動の負担が軽減された。</p> <p>動の部は、会場の大会議室を作品展示の会場としても使用することで、会場は1階の賑わいを見せていた。また、静の部の作品が多くの方にご覧いただける機会となった。</p> <p>模擬店は、昨年は土曜日に屋外1団体であったが、今回、サークル・団体のご協力により土曜日は屋外3団体、館内1団体、日曜日は館内2団体と拡充された。また、館内に天候に左右されない喫茶室やイートスペースを設けたことで休憩所が充実され来館者に喜ばれていた。</p>		
その他	決算額：0円	添付書類：パンフレット	



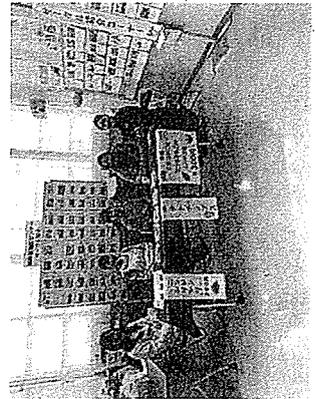
静の部



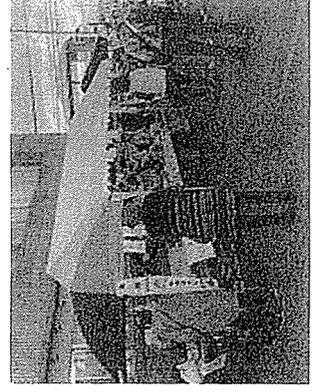
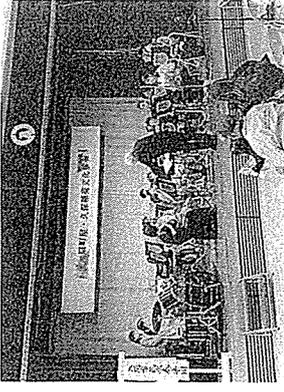
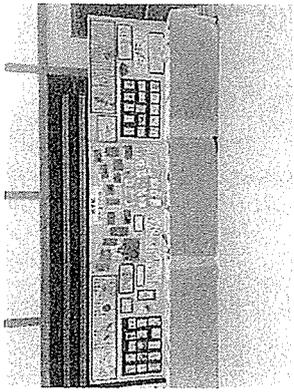
体験コーナー



動の部



模擬店



# 令和7年度 事業報告書

## 東町文化祭会場スナップ集

事業名	第45回東町文化祭	
	開催日	時間
開催日	11月15日(土)	12:00 ~ 16:00
	11月16日(日)	10:00 ~ 15:00
月日( )	:	:
来場者数	延べ1,911人 (15日: 616人、16日: 1,295人)	
静の部	出品作品数 596点、出品団体数 27団体、個人 3人	
動の部	出演者数 140人、出演団体数 11団体	
その他	豊岡小学校 61人、東町小学校 79人、藤沢北小学校 7人、 豊岡中学校 13人、東町中学校 41人、東町中吹奏楽部 25人	
主催・運営	東町文化祭実行委員会	
◎概要報告	<p>例年同様、2日間に渡り「静・動・出店の部」と全ての開催となり、当日は晴天にも恵まれ、屋外ステージでの発表も無事開催する事ができました。</p> <p>ご来場いただいた方々は、生け花を始め、絵画、陶芸、彫刻等、また、小・中学生の作品に足を止め、じっくり鑑賞され、親子づれの姿も多くみられました。</p> <p>屋外ステージの発表は、出店物の飲食をしながら鑑賞している観客の中で、東町文化祭ならではの和やかな雰囲気、出演者も楽しく発表できたようです。</p> <p>学校との連携では、「東町小・中学校」「藤沢北小学校」「豊岡小・中学校」の児童・生徒の作品展示、吹奏楽部の演奏等、大変多くの方々に参加いただきました。</p> <p>来賓の方々からは、「市内の文化祭の中で一番盛り上がっている。」「毎年、東町はすこいね。」等のお褒めの感想をいただきました。</p> <p>開催にあたり、地域の自治会、文化協会、運営委員、参加団体の皆さんに、前日の準備から最終日の撤収作業までご協力をいただき、事故やトラブル無くスムーズに実施することができました。</p>	
その他	決算額: 213,600円 添付書類: 第45回東町文化祭プログラム	

動の部



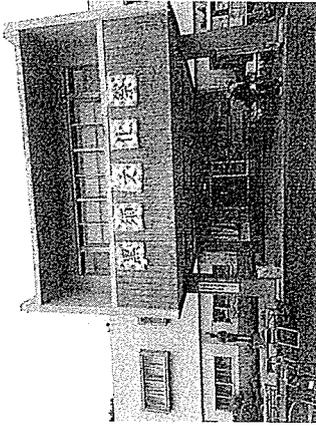
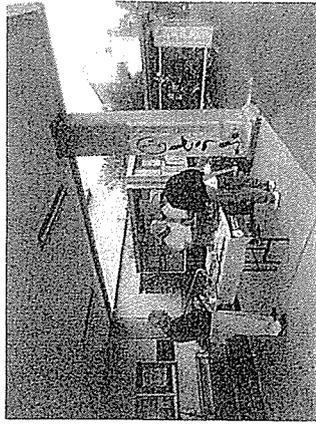
静の部



出店の部



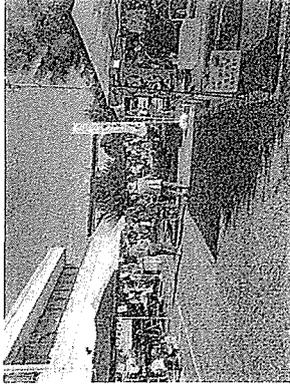
事業名	黒須文化祭	
開催日	時間	内容
10月31日(金)	9:00～15:00	俳句・絵画・水墨画・書道・手工芸・写真・黒須小学校作品展・黒須中学校美術部展・生け花・子ども書道展・配色PR・豊岡北地域包括支援センター
11月2日(土)	9:00～15:00	上記同内容と茶の湯
11月4日(月)	9:00～15:00	カラオケ・民謡・胡弓・フラダンス・大正琴・詩吟・クラシックギター・コーラス・新舞踊・フォークソング・マンドリン・民謡
来場者数	10/31(金) 約150人 11/3(月) 約350人	11/1(土) 約300人
静の部	出品作品数 152点	出品団体数 14団体
動の部	出演者数 115人	主演団体 15団体 (黒須中学校除く)
その他		
主催・運営	黒須文化協会・黒須公民館	
◎概要報告	<p>11/1(金) 静の部 平日であつたにもかかわらず、多くの来場者が早足られ、各ブースに出展者が常にいたことで、来場者がただ鑑賞するだけではなく、出展者からの説明があることにより、より深く芸術鑑賞することができました。また、俳句サークル「桑の実会」による俳句教室を開催し、来場者にも俳句を詠んでももらいました。 公民館駐車場を利用し、キッチンカーでホットドック等を販売。 11/2(土) 静の部 来場者数は昨日より上回りました。昨日と同じ内容であるものの、黒須中学校ボランティアについてはインフルエンザのため不在でしたが、来場者が常に参加し、満席状態でした。公民館駐車場を利用し、キッチンカーでシフォンケーキ等を販売。また、会場内では、ボランティアグループによる「コーヒー販売」と子ども食堂(黒須にじいろ広場)による「炊き込みご飯」を実施。 11/4(月) 動の部 今年度は16団体に参加してもらい、うち3団体は高倉文化協会から参加しました。黒須中学校吹奏楽部については、インフルエンザのため講演中止となってしまうが、吹奏楽の演奏の代わりにこのところの活躍の練習の成果を十分に発揮していました。 キッチンカーでは、大樹の里(障害者支援事業)がお困り等を販売。会場内では、ボランティアグループによる「コーヒー販売」ときざらぎ会による「うどん販売」を実施。</p>	
その他	決算額: 85,303円	
	添付書類:	① 作品展示出品目録(参加者一覽) ② 芸能発表会プログラム ③ 公民館だより



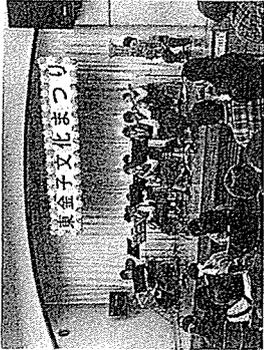
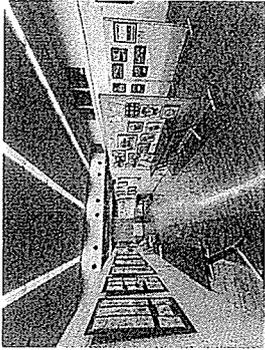
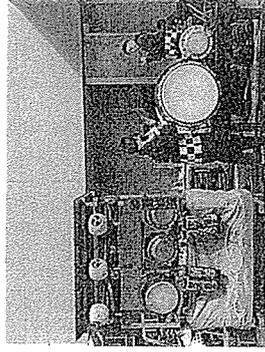
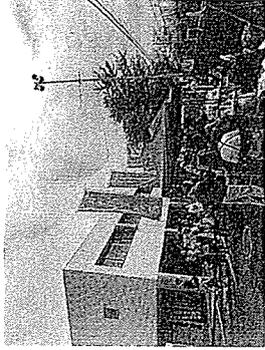
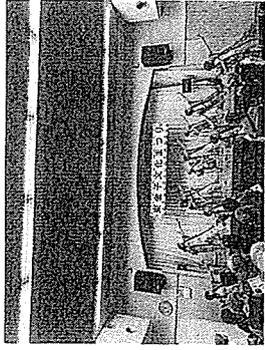
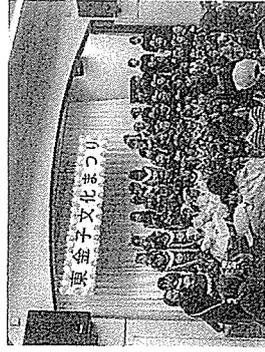
# 令和7年度 事業報告書

# 高倉文化祭会場スナップ集

報告者 報告日 令和7年11月25日 所属 黒須地区センター 職・氏名 主事 重浦 太陽	
事業名	高倉文化祭
開催日	時間 内容
11月15日(土)	9:00~15:30 静の部・動の部・模擬店の部
月日( )	: ~ :
月日( )	: ~ :
来場者数	400人
静の部	出展作品数: 132 (12 団体)
動の部	出演者数: 115 人 (10 団体)
その他	模擬店の部 (5 団体、37 人) 大樹作業所、キッチンカー・出店
主催・運営	高倉文化協会・黒須公民館
◎概要報告	<p>【動の部】                      今年度は、フラダンスサークルと日本舞踊サークルが参加したことで、より幅広い世代で盛り上がることができました。また、みんなで歌おうの時間では、来館者・出演者みんなが音楽に触れ合うことができました。</p> <p>【静の部】                      各ブースに出展者がいたことで、来館者がただ鑑賞するだけではなく、出展者からの説明を聞くことが出来て、より深く芸術鑑賞することができました。また、高倉小学校の子どもたちや大樹の里からの出展もあり、地域交流を深めることができました。</p> <p>【模擬店の部】                      今年度は文化協会の模擬店を実施し、豊岡第三地区民生児童委員協議会などの地域団体に運営のお手伝いをしていただきました。学校応援団など地域活動団体の出店もありました。模擬店を通して地域活動団体間の交流が図られました。</p>
その他	決算額: 53,995円 添付書類: ①公民館だより ②パンフレット



報告者	報告日	令和7年 11月 21日
所属	所	東金子公民館
職・氏名	主事	高橋捺希
事業名	東金子文化まつり	
開催日	時間	内容
11月1日(土)	9:30~15:00	作品展示・発表・お雛子・模擬店
11月2日(日)	10:00~15:30	芸能発表
来場者数	571人(静の部451人 動の部120人)	
静の部	展示団体15団体(135作品)、発表団体7団体、模擬店6団体	
動の部	出演者数53組(9団体)	
その他		
主催・運営	東金子文化協会・東金子公民館	
◎概要報告	<p>事前会議を7月・9月に開催し、説明及び調整を図り、サークルや団体、地区住民の作品等の展示、芸能発表、地域交流の場として東金子文化協会を開催した。</p> <p>1日目の静の部では、天気にも恵まれ、館庭に新久はやしが鳴り響いていた。長い列を作る模擬店もあり、午前中にはほとんどの食品が完売となる賑わいを見せていた。</p> <p>館内では、絵手紙、切り絵、書道、生け花、ペーパークイリング、写真、児童の作品等の展示を行い、写真クラブによるスナップ写真の無料配布も大好評であった。なお、舞台ではサークルの発表会場として、チャダンス、太極拳、居合、よさこい踊り、東金子中学校吹奏楽部の演奏等も披露された。</p> <p>大会議室を仕切って発表と作品展示を行ったが、発表を見に来たお客さんが大会議室に入れない状態も見受けられたため来年度に向けて検討が必要と思われる。</p> <p>また、舞台での発表終了後、お楽しみ抽選会を開催した。抽選券を付けたチラシを受付で配付し、抽選会に出たい人はボックスに半券を入れた。抽選会場には多くの人が集まり抽選会は大いに盛り上がりを見せた。</p> <p>2日目の動の部では、文化協会会員による日々の活動の歌や舞踊が披露され、大きな歓声に包まれていた。</p>	
その他	<p>決算額：86,680円</p> <p>添付書類：①チラシ ②動の部プログラム</p>	



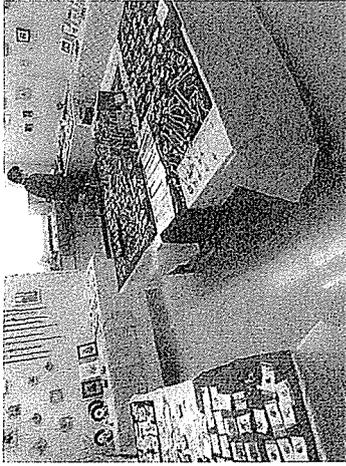
# 令和7年度 事業報告書

# 金子地区文化祭会場スナップ集

報告日 令和7年11月7日 報告所 金子地区センター 報告者 主任 岡野 拡也	
事業名	第62回金子地区文化祭
開催日	時間 内容
11月1日(土)	10:00~15:00 静の部 (展示、模擬店、スタンプリナー 他)
11月2日(日)	10:00~15:00 静の部 (展示、模擬店、スタンプリナー 他)
月日( )	: ~ :
来場者数	約700人
静の部	出品作品数 1,374点 (内 一般作品15点・中学生作品22点 他) 出品団体数 20団体
動の部	
その他	模擬店2店(金子ジュニアリーダー:うどん、金子おやじの会:そば)、 郵便局(年賀状販売)、スタンプリナー 他
主催・運営	第62回金子地区文化祭実行委員会
◎概要報告	・文化祭準備から終了まで、実行委員会や関係団体の協力のもと、事故やトラブルもなく順調に文化祭を実施できた。 ・各団体が日ごろの成果を存分に発揮した作品を展示した。金子かるた部、南畠子ども会等の協力による子ども会児童の作品40点、金子中学校美術部22点、高齢福祉施設入所者(扇揚苑)の出品もあり、幅広い展示構成となった。 ・大会議室の照明が暗く、作品が映えないとの意見が以前からあったが、照明がLEDになり明るくなったと出展者から好評であった。 ・今年度の来場者数は前年と比較して少ない印象を受けた。実施期間中にワールドシリーズが開催されており、来場者数に少なさを呼ぶ懸念があった。 ・出展者だけでなく徒歩や自転車など車以外の来場を呼び掛けなど事前の対策を実施したこともあり、駐車場が満車になることはなかった。 ・昨年度に引き続き支出見直しに努め、支出金額は昨年度とほぼ同額であったが、収入金額(お祝い金)が大きく減少したことから、収支が悪化した。(金子文化協会事業負担金 令和元年度 61,544円 令和5年度 7,664円 令和6年度 2,238円 令和7年度 12,341円)
その他	決算額: -12,341円 (金子文化協会予算から充当) 添付書類: ①金子地区センターだより10月号 ②会計報告



講理室



工作室



大会議室

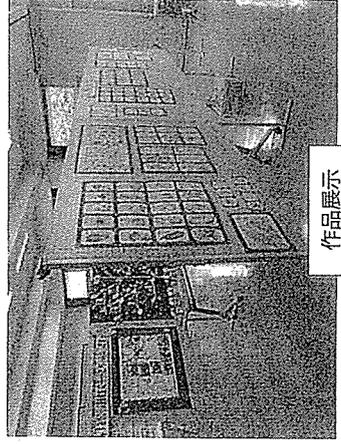


和室A B

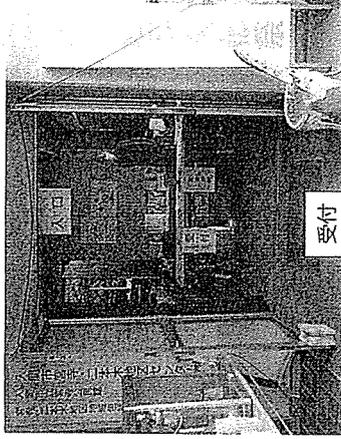


洋室C

報告者	報告日	令和7年11月15日
所属	宮寺公民館	
職・氏名	副主幹 友野 明男	
事業名	宮寺地区文化祭	
開催日	時間	内容
11月1日(土)	10:00 ~ 16:00	作品展示、茶席体験、お囃子、模擬店・野菜販売
11月2日(日)	10:00 ~ 15:00	作品展示、茶席体験、お囃子、模擬店・野菜販売、踊り(自由参加)
来場者数	429人(1日目:216人、2日目:213人)	
静の部	展示作品数142点、参加団体数9団体、一般参加者5人	
動の部	未実施	
その他	茶席体験161人(1日目:89人、2日目:72人)	
主催・運営	宮寺地区文化祭実行委員会(宮寺文化協会、宮寺・二本木地区センター)	
◎概要報告	<p>今年度の文化祭の実施内容について、8月に検討会議、実行委員会で協議し、作品の展示、茶席体験、踊り(2日目)を行なった。</p> <p>また、多くの方に来場いただくため、福引きとポップコーンの無料配布、お囃子の披露、宮寺スポーツ協会による模擬店と地元農家の野菜販売を行なった。</p> <p>会場の準備については、文化協会の高齢化によって、展示パネルやテント等が重くて設営・片付けが出来ないとの声が以前からあったので、今年度は、開催日3日前から地区センター職員だけで、パネルやテント等の設営と片付けを行なった。</p> <p>展示は、例年どおり宮寺文化協会サークル、宮寺保育所、宮寺小学校、武蔵中学校美術部、みやでら放課後教室などの作品を展示。</p> <p>今年度は、宮寺小学校PTA会長のご厚意で、会長らが児童の保護者に来場を呼び掛けていただいたので、親子連れでの来場が多く見られた。</p> <p>館庭では、お囃子、宮寺スポーツ協会(模擬店)のバンド演奏のほかに、近隣にお住まいのチエロ演奏者による飛び入りの演奏会もあり、例年より賑やかな文化祭であった。来場者数も昨年度より82人増加した。</p>	
その他	決算額：162,859円 添付書類：①目録	



作品展示



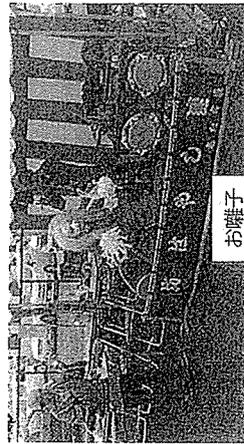
受付



茶席体験



福引き



お囃子



模擬店



野菜販売

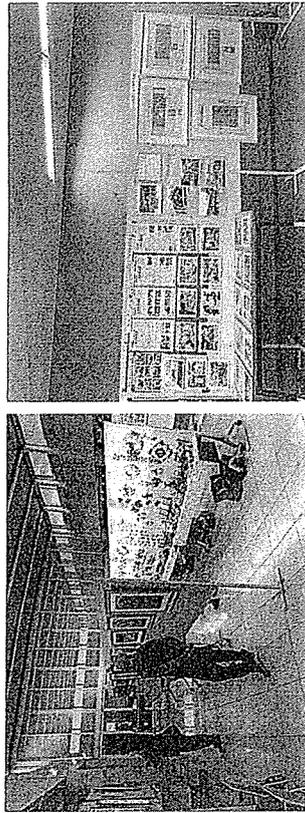
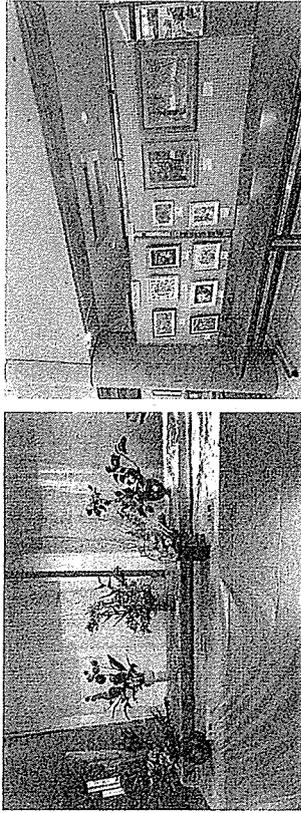


踊り(2日目)

# 令和7年度 事業報告書

# 二本木狭山台地区文化祭会場スナップ集

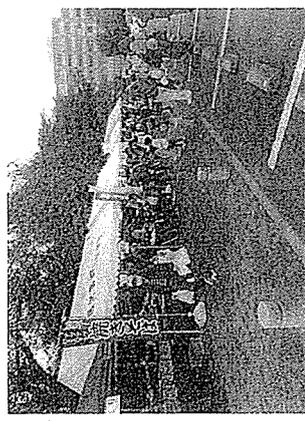
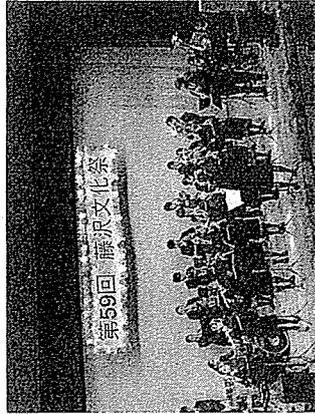
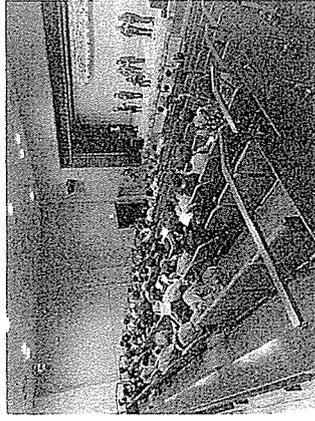
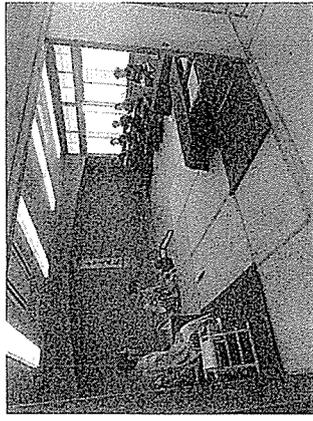
事業名	報告日 令和7年11月18日	
	報告所 富寺・二本木地区センター	報告者 主任・市川 一博
開催日	時間	内容
11月2日(日)	9:00 ~ 16:00	作品展示、茶席体験、体験コーナー、模擬店、作品販売、野菜販売
11月3日(月)	9:00 ~ 15:00	作品展示、体験コーナー、模擬店、抽選会、屋内外ステージ演奏・演技、野菜販売
来場者数	750人 ※11/2(日) 280人 11/3(月) 470人	
静の部	出品作品数 325点、参加団体 22団体(うち特別出品 6団体)	
動の部	出演者数 52人 出演団体数 8団体	
その他	特別出品展示(二本木保育所、狭山小、武蔵中、アヴニール、日光街道二本木研究会) 体験コーナー(書道とてんこく体験、押し花体験) キッチンカー(本格かまど炊き結び屋 いとぎち)	
主催・運営	二本木狭山台地区文化祭実行委員会	
◎概要報告	<p>二本木文化協会に所属するサークルの代表者が中心となって構成されている実行委員会が主催となり企画・運営を行っている。</p> <p>今年度は昨年度より参加する学校、サークル数を増やし、館内の催し、館庭の催し、舞台ステージの催し共に、昨年以上に盛大に開催することができた。また、キッチンカーを初出店させ、来場者の増加に繋がった。</p> <p>◆館内の催し(静の部)</p> <p>お茶席体験(茶の花会)、体験コーナー「書道とてんこく体験」「押し花体験」、サークル展(二本木生け花サークル、二本木墨志会、二本木絵画同好会、押し花アート花、月草の会、てんこく霞の会、彩手あみサークル、初めてのつるしびな、水彩火曜会、フオレスト書道サークル)、特別出品展示(二本木保育所、狭山小学校、武蔵中美術部、日光街道二本木研究会、アヴニール)</p> <p>◆館庭の催し</p> <p>にほんぎ食パルシェ屋台(手打ちうどん、酒まんじゅう・だんご、豚汁、きのおこね、野菜販売)、作品販売(手あみ製品ほか)、キッチンカー(おにぎり、野菜チャウダー)</p> <p>◆屋外ステージ(太極拳演技)、お楽しみ抽選会(小学生以下)</p> <p>◆舞台ステージ(動の部)</p> <p>OnaOnaフラサークル、入間草太鼓、アンスリウム、藤宗太鼓、宮寺アコーディオンサークル、二本木民舞会、ホ・オブラブラフラサークル、ルビーの会</p>	
その他	決算額: 311,885円	添付書類: ① プログラム ②



# 令和7年度 事業報告書

## 藤沢文化祭会場スナップ集

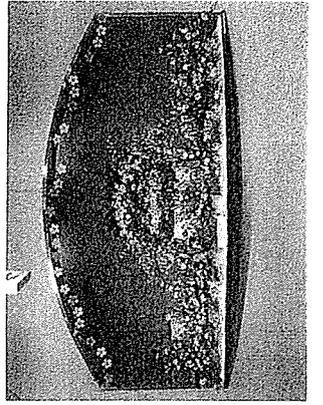
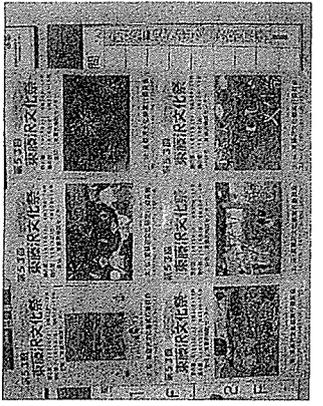
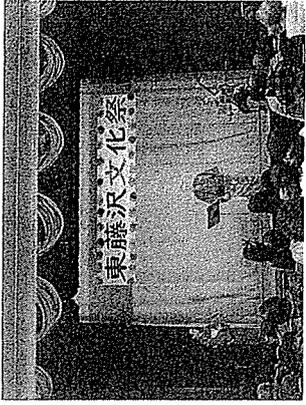
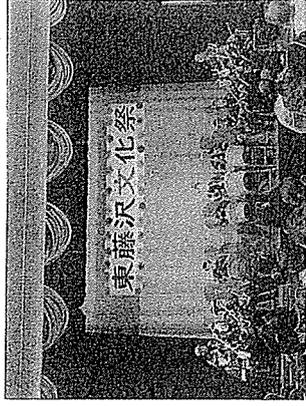
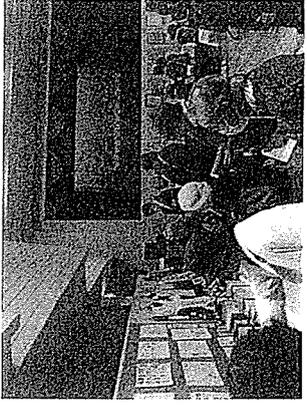
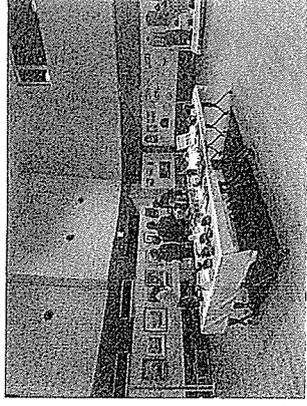
事業名	第59回 藤沢文化祭		
	開催日	時間	内容
	11月1日(土)	9:30 ~ 16:00	静の部、動の部、出店、茶の湯
	11月2日(日)	9:30 ~ 15:00	静の部、動の部、出店、茶の湯
来場者数	754人		
静の部	作品展示 13団体 (内、ゲスト参加2団体)		
動の部	芸能発表 15団体 (内、特別出演2団体)		
その他	茶の湯: 2団体 (内、特別参加1団体) 出店 9団体		
主催・運営	藤沢文化祭実行委員会 (藤沢文化協会・藤沢公民館)		
◎概要報告	<p>サークルの展示、芸能活動の発表、出店等地域交流の場として藤沢文化祭を開催した。昨年度は2日目が入間航空祭と同日開催であったため、参加者に支障をきたし、来場者も減少したため、今年度は入間航空祭と重ならない日程で開催した。幸い天候も良く、出店を始め、藤沢分館による「青空おはなし会」や地域保健課による「血管年齢測定」も多くの来場者で賑やかだった。</p> <p>静の部は、写真や絵画等の平面作品に加え、組み木や折り紙、ステンドグラス等の立体作品が揃った。今年度はワークショップを行うサークルもあり、それぞれ工夫していた。動の部は、歌や演奏、踊り等、個人・団体問わず様々な芸能発表を行った。茶の湯は、今年度、上藤沢中学校文芸茶道部の参加による茶席も行い、ご家族等多くの来場者がお茶やお菓子を楽しんでいた。</p> <p>出店の部は、焼きそばや日本蕎麦、地元野菜などが並び、盛況となった。参加団体にとっては、日頃のサークル活動の成果を発表する場となり、一般来場者にとっては、地域のサークル活動に触れる機会となったため、有意義な文化祭となった。今年度は藤の台分館から2団体がゲスト参加、1団体が藤沢文化協会に加入し、正式参加となった。</p>		
その他	決算額: 228,924円 添付書類: ①プログラム ②チラシ		



# 令和7年度 事業報告書

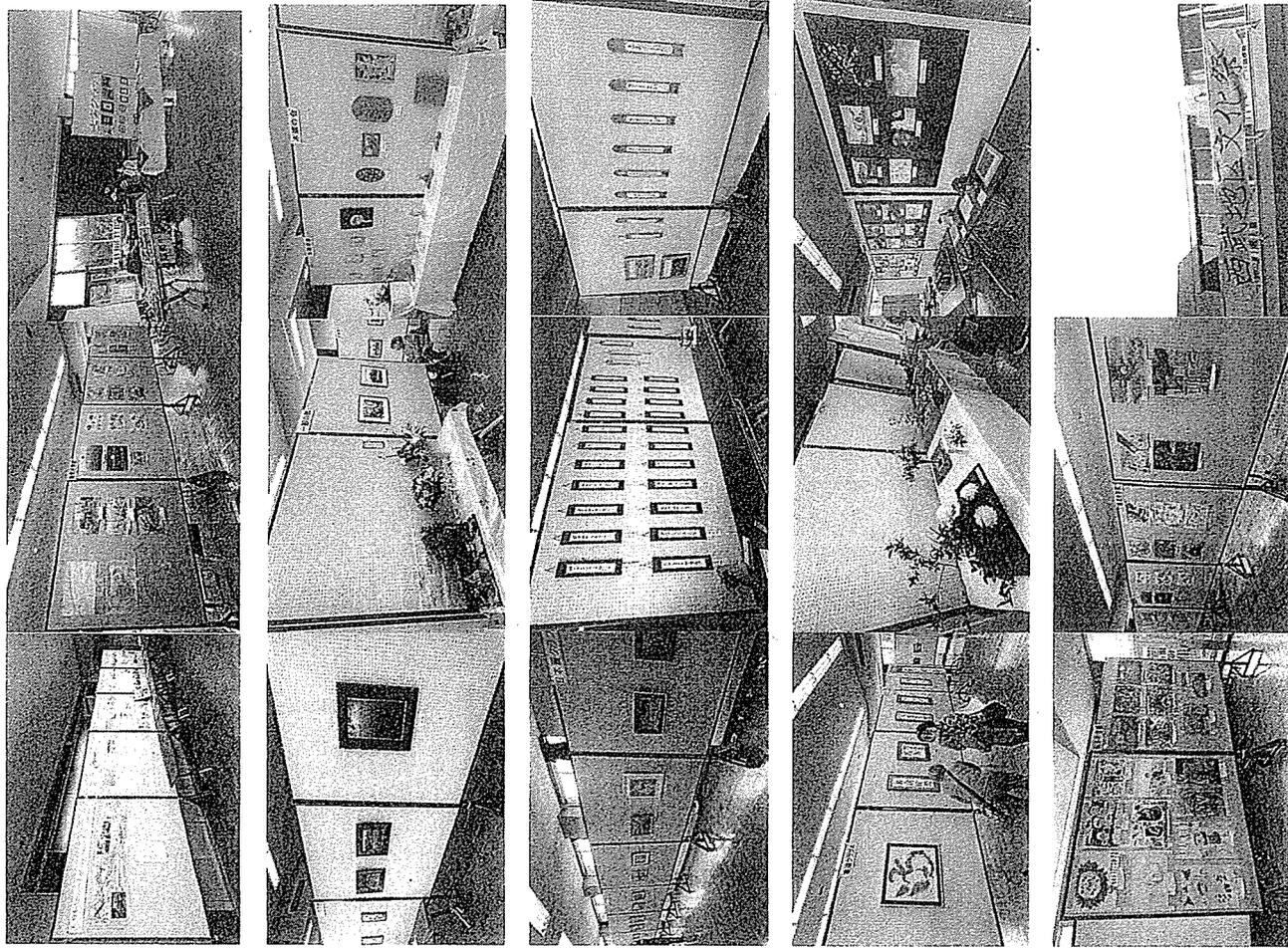
## 東藤沢文化祭会場スナップ集

報告者	報告日	令和7年11月22日
所属	所属	東藤沢地区センター
職・氏名	職・氏名	市川 蒼生
事業名	第53回東藤沢文化祭	
開催日	時間	内容
11月15日(土)	9:30 ~ 16:00	静の部
11月16日(日)	9:30 ~ 16:00	動の部
月日( )	: ~ :	
来場者数	1,400人	
静の部	団体数: 団体14、個人: 9点、 その他: 藤沢東小学校生徒作品等	
動の部	団体数: 21団体	
その他		
主催・運営	東藤沢文化祭実行委員会 (東藤沢文化協会・東藤沢公民館)	
◎概要報告	<p><b>静の部</b> 今年度は、開催期間を1日とし、時間も9時30分から16時までに変更をした。今回は展示の部屋を大会議室と視聴覚室の2部屋で展示をした。絵画、絵手紙、川柳、水墨画、書道、繻み物、手芸、陶芸等の作品展示があり、各サークルの案内係が、来場者に作品の説明をし、見どころを伝えていた。また、お茶体験教室を開催し、チケットが売れるほど盛況だった。</p> <p><b>動の部</b> 静の部同様、時間を9時30分から16時までに変更して開催した。出演団体はカラオケ、民謡、日本舞踊、フラ、吟舞、合唱、声楽等の様々な演目の発表をされ、日ごろの成果を発表していた。角栄幼稚園による鼓笛演奏や藤沢東小学校からはよさこい、合唱2団体が発表し賑わっていた。</p> <p>文化祭開催中の2日間、受付ロビーにフラワーアレンジメントサークル「コスモス」の方々の作品を展示していただけ、華やかな受付場所となった。 また今年度は、静の部の開催期間を1日にしたことや時間を変更したが、昨年と同様多くの来場者で賑わった様子が見受けられた。</p>	
その他	決算額: 212,103円 添付書類: ①文化祭プログラム②	



# 令和7年度 事業報告書

# 西武地区文化祭会場スナップ集



報告者	報告日	令和7年11月13日
所属	西武地区センター	
職・氏名	主事 中里 水一	
事業名	第62回西武地区文化祭	
開催日	時間	内容
11月1日(土)	9:30~16:00	作品展示会、茶席
11月2日(日)	9:00~15:00	作品展示会
来場者数	368人(2日 202人、3日 166人)	
静の部	出品作品数 280点	
その他	1日 お茶席(裏千家) 54人(定員9人、6席)	
主催・運営	第62回西武地区文化祭実行委員会	
◎概要報告	<p>今年度の文化祭は、静の部を2日間開催した。西武小学校、仏子小学校、西武中学校の3校に参加していただき、健康西武サポート会の「PRコーナー」及び西武地区センターの「ぬり絵展示コーナー」も併せて実施した。</p> <p>7月及び10月に実行委員会を開催し、内容の検討および決定を行った。周知については、西武地区内掲示板や近隣施設へのポスター掲示依頼のほか、SNSやセンター日より等を活用した。当日は、中橋にのぼり旗10本を掲示した。</p> <p>準備は、前々日に地区センター職員によりパネルおよび借用備品の設置を行い、前日準備および当日の運営については実行委員会の協力を得て円滑に実施した。</p> <p>また、集客の相乗効果を図るため、同日に地区センター(公民館)主催事業「みんなの七宝焼き体験教室」(正午~午後2時、協力:せんだんの会)を実施した。</p>	
その他	決算額: 21,736円 添付書類: ①作品展示出品目録 ②ポスター	

【資料3】

報告事項② 令和7年度公民館事業中間報告書

— 審議会当日配付予定 —

**【資料4】**  
**報告事項③ 公民館サークル等の施設利用等の変更について**

地区センター（公民館）利用申込方法等の変更について

1 背景

- ・現在運用している公共施設予約システムが令和8年度末で運用停止となるため新システムへの移行が必要となった。
- ・市は「受益者負担見直しガイドライン」を策定し、施設利用者に応分の負担を求め、行政サービスの受益に係る公平性・公正性を確保する取り組みを進めている。

2 内容

(1) システム移行への対応

① 施設申込方法の変更に関すること

- ・現在のシステムは特定のサークルについての優先予約機能を有しているが、新システムはその機能を持たないため、予約申し込みの方法を見直す必要がある。

i) 新システムに対応した利用申込受付方法の変更

現在の制度	⇒	見直しの方向性
・「優先予約の要件」及び「サークルの要件」を満たすサークルは、あらかじめ登録した地区センター、地区センター分館のいずれか1カ所で、月4回まで優先予約ができていた。	⇒	・ <u>優遇サークルの予約を毎月抽選方式に変更する。</u> ・見直し後の「 <u>優遇サークルの要件</u> 」を満たすサークルは <u>予約抽選に参加可能とする。</u>
貸出単位 30分単位（27枠/日） ※利用は最短1時間（2枠）から	⇒	貸出単位 <u>1時間単位（13枠/日）</u>
貸出時間 8時30分～22時00分	⇒	貸出時間 <u>9時00分～22時00分</u>

ii) 新システムによる貸出区分・貸出時間

貸出区分	0	1	2	3	4	5	6
貸出時間	8:30-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15
	0.5時間	1時間	1時間	1時間	1時間	1時間	1時間
貸出区分	7	8	9	10	11	12	13
貸出時間	15-16	16-17	17-18	18-19	19-20	20-21	21-22
	1時間	1時間	1時間	1時間	1時間	1時間	1時間

② サークル要件の見直しに関すること

- ・発足時は団体として要件は満たしていたが現在は状況が変わっている。

（例）・講師を除く会員が5名以上 → 5名未満の団体がある

・市内在住・在勤・在学者が半数以上 → 市外の方が過半の団体がある

→施設利用の向上や入間市民の利用に影響があると認められる点の見直しを進める。

※近隣市町村（所沢市・狭山市・飯能市・日高市）のサークルの要件は、「現在、講師を

除く会員が5人以上おり市内在住・在勤・在学者が半数以上いること。」となっている。

- ・既存サークルの優先予約内容（活動時間、曜日等）は見直しを行っていないため、新規サークルが希望する施設を利用できない。

→サークル間の不平等の解消を進める。

現在の制度		見直しの方向性 ※左欄の要件を統合
<b>【優先予約の要件】</b> ・発足時に講師を除く会員が5人以上 ・発足時に市内在住・在勤・在学者が半数以上 ・地域づくりへ貢献・協力する	⇒	<b>【優遇サークルの要件】</b> ・原則として講師を除く会員が5人以上 <u>で市内在住・在勤・在学者が半数以上</u>
<b>【サークルの要件】</b> ・社会教育活動を行っている ・会員により民主的に運営されている ・指導者が運営主体になっていない ・営利を目的としない ・活動の門戸が広く市民に開かれている 又は活動が地域づくりの目的を持つ	→	・地域づくりへ貢献・協力する  ・社会教育活動を行っている ・会員により民主的に運営されている ・指導者が運営主体になっていない ・営利を目的としない
・年間を通して継続的・定期的に活動	→	<u>・「サークル一覧表」「いるま学びの場」などでサークル情報を公開した開かれた活動である</u> ・年間を通して継続的・定期的に活動

※ サークル一覧表…各公民館で管理し、市民に紹介している定期利用サークルの一覧表

※ いるま学びの場…市内の地区センター（公民館）や民間施設などで活動している様々な分野のサークル・教室情報を掲載した冊子

## (2) 減額・免除の適用の見直し

- ・市の様々な施設において運用されてきた施設使用料免除や減額の取り扱いを受益者負担見直しガイドラインを踏まえて整理・再定義する。

### ① 例規の規程

- ・免除：公用もしくは公共用又は公益を目的とする事業に供するための使用
- ・減額：社会教育関係団体が目的を達成するために使用

### ② 見直しの視点

#### i) サークル・事業間の整合

- ・これまでの運用において「複数の社会教育関係団体により共催で実施するもの」は施設使用料を免除としているが、団体の活動が様々な形態で実施されているため、免除とならない事業と不整合が生じている。
- ・これまで青少年を対象としたサークル活動は施設利用料を免除としていたが、民間の教室と類似した未就学児・青少年のサークルなどが部屋を多数利用し、他のサークル活動に影響を及ぼしている。
- ・青少年を対象とした事業であっても公益性、公平性の観点で受益者負担のあり方を考える必要がある。

→ サークルの要件見直しと合わせて施設使用料の免除・減額の対応を見直す。

ii) 市の施設全体における整合

- ・市民体育館、武道館、市民運動場等は青少年の利用でも減免を行っていない。
  - ・現在、施設使用料が無料の施設も料金設定の検討を進めている。
- 他施設との不整合を解消するため施設使用料に関する統一的な見解を整理する。

現在の制度		見直しの方向性
<p>【免除】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共団体</li> <li>・公共性を有する団体</li> <li>・地域の伝統文化団体</li> <li>・文化・スポーツの振興に関する協会、連盟等</li> <li>・青少年の学習支援活動</li> </ul> <p>・社会教育関係団体の発表等</p> <p>・社会教育関係団体による地域に寄与するための活動</p> <p>・青少年が学習・活動するサークル</p> <p>・子育て支援サークル(主に未就学児を対象)</p> <p>【減額(1/2)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な社会教育活動</li> <li>・不定期での社会教育活動</li> <li>・公益的団体(青年会議所、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、商工会、観光協会、NPO法人、マンション管理組合等)</li> </ul>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>⇒</p> <p>⇒</p> <p>⇒</p> <p>⇒</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<p>【免除】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共団体</li> <li>・公共性を有する団体</li> <li>・地域の伝統文化団体</li> <li>・文化・スポーツの振興に関する協会、連盟等</li> <li>・青少年の学習支援活動</li> </ul> <p>【減額(1/2)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育関係団体の発表等</li> <li>・社会教育関係団体による地域に寄与するための活動</li> <li>・青少年が学習・活動するサークル</li> <li>・子育て支援サークル(主に未就学児を対象) ※福祉・保健的な要素を持つ活動等などは公共性が高い団体として免除</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な社会教育活動</li> <li>・不定期での社会教育活動</li> <li>・公益的団体(青年会議所、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、商工会、観光協会、NPO法人、マンション管理組合等)</li> </ul>

3 今後の予定

時期	内容
令和8年 2月頃	地区センター利用者懇談会で変更内容の説明・周知
令和8年度上半期	サークル活動促進月間：サークル要件を満たすように会員募集
令和8年度下半期 12月頃	新規予約システム導入(現在のシステムと併用運用) 地区センター利用者懇談会で新規システム説明 ※サークルの要件の確認(抽選予約の可否を判断)
2月頃	4月分予約抽選 新規システムでの予約抽選実施
令和9年4月	新規システムの利用開始



## 令和7年度公民館事業計画

公民館基本計画基本目標別 集計表 (令和7年7月報告時点)

主催・共催事業		公民館名														
基本目標1 ひとづくり	略記	扇町屋	久保稻荷	東町	黒須	高倉	東金子	金子	宮寺	二本木	藤沢	藤の台	東藤沢	西武	計	
課題別																
現代的課題を中心とした学習事業	健康づくり	【現】 (健)	3	2	8	4		3	4	3	1	4	1	1	7	41
	子育て	【現】 (子)	3		4	1	2	4	2	1			3	5	4	29
	安心安全な暮らし	【現】 (安)	3		1							1				5
	高齢社会	【現】 (高)	1		2	1				1	1	1		1	2	10
	環境問題	【現】 (環)	1		2			2	1	1		1	1		2	11
	人権問題	【現】 (人)	1		3	1			1	1		1			2	10
	貧困問題	【現】 (貧)													1	1
	情報格差解消	【現】 (情)	1		1	1		1	1	1					1	7
	伝承文化の継承	【現】 (伝)	2			2	1		3	1	1	7		2	2	21
住民の主体的な学びの支援	【住自】	2	1	2	2	1	2	4	3	1	2	1	4	8	33	
基本目標	主催 共催	扇町屋	久保稻荷	東町	黒須	高倉	東金子	金子	宮寺	二本木	藤沢	藤の台	東藤沢	西武	計	
基本目標1 ひとづくり	合計	17	3	23	12	4	12	16	12	4	17	6	13	29	168	
基本目標2 つながりづくり	合計	9	10	15	8	3	13	7	6	5	9	4	8	18	115	
基本目標3 地域づくり	合計	10	4	5	8	4	6	4	4	4	12	2	4	7	74	
後援事業				1	1				7						9	
合計事業数		36	17	44	29	11	31	27	29	13	38	12	25	54	366	



令和7年度 扇町屋公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)
(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供		新規	青少年	母の日アレンジメント教室	フラワーアレンジメントを学びながら創造力や感性を育むとともに、自分で作った花の贈り物を通じて感謝の気持ちを伝える機会を提供する。	5月	20	主催	15	1		【現】(子)
		新規	一般	みんなで童謡・唱歌を歌おう!	童謡を楽しみながら、歌詞やメロディに親しみ、参加者が一緒に歌うことで交流を深める。地域で活動している団体と共催することで地域コミュニティの活性化に繋げる。	6月	80	共催	51	1	サロン童謡を楽しむ会	【現】(高)
		継続	一般	初めてのスマホ教室・スマホ使い方相談会	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う。	7月	17	共催	教室5 相談8	1	情報政策課	【現】(情)
		新規	青少年	防災・お天気ミニフェア	小中学生とその保護者を対象に防災意識や防災力を高めるために、市防災・気象アドバイザーによる学べる機会を提供する。(人権啓発講座と一緒に開催予定)	8月	24	共催	7	1	市民安全課	【現】(安)
		新規	一般	人権啓発講座	差別や偏見のない地域社会をつくるために、具体的な事例を通じて人権問題について学ぶ。(防災・お天気ミニフェアと一緒に開催予定)	8月 9月	30	共催	19	1	社会教育課	【現】(人)
		継続	青少年	お祝い料理の作り方教室	若い家庭の皆さんに対し、よりよい食文化の伝承として、家庭で簡単に作れるお祝い料理の作り方を家族で学べる教室を扇町屋第一区と協力して実施する。	8月	8組	共催	6家族	1	扇町屋第一区	【現】(伝)
		継続	一般	認知症予防講座 (eスポーツ) 認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解し、支援者を拡充するための講座を実施する。	10月	45	共催	23	1	豊岡西地域包括支援センター	【現】(健)
		継続	地域住民	健康ウォーキング	地域住民の健康づくりと親睦を深めるための機会を提供する。	10月	90	共催	30	1	豊岡スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	歩いて!走って!こいで! 健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進と介護予防に役立つ運動や外出の機会を増やす。	11月 ~12月	—	共催	中止		スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	青少年	小・中学生書き初め教室	小・中学生を対象に、書き初めをお手本のようにうまく書くコツを勉強する。	12月	各20	主催				【現】(子)
		継続	青少年	天体観望会	天体望遠鏡を用いて、1月の冬の星空を観察し知識を深める。	1月	20	共催			入間市児童センター	【現】(子)
		継続	一般	防災講座	地域住民や自治会役員に向けて災害に必要な備え等について学ぶ防災講座を実施する。	1月	未定	共催			豊岡中央区長会	【現】(安)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	おもちゃの修理を通して、物を大切にすることを育てる。	2月	—	共催			総合クリーンセンター	【現】(環)
		新規	一般	スタラップブックング教室	中学生以上を対象に家族や友人との思い出や趣味のものをデコレーションして楽しく創作活動を行う。創作活動を通じて、表現力やデザインセンスを養う。	未定	未定	主催	中止			【現】(伝)
	新規	一般	まちづくり講演会	地域住民が主体となる「まちづくり」に参画できるような参加者の意識高揚を目指して先進的なまちづくり事例を学ぶ講座を実施する。	未定	未定	共催			地域振興課	【現】(安)	



《こころの地域支援》	援の促進		継続	一般	ゴリラ祭り	居場所づくり事業を実施しているゴリラ家族の認知度向上を図るとともに、誰でも参加できる祭りを実施することで地域における交流を深め、更なる活性化につなげる。	2月	—	共催			ゴリラの家族
	継続	未就園児	子育て支援講座	未就園児を育てている親を対象に、育児の不安解消や親同士の交流を深めるため、母子愛育会豊岡第一支部と協力して実施する。	2月	30組	共催			母子愛育会豊岡第一支部		
	新規	未就園児	親子で遊ぼう	未就園児とその保護者が一緒に体を動かして遊ぶことで親子の絆を深める。集団活動を通じて、子供の社会性や協調性を育む。	未定	未定	共催	中止		入間市児童センター		
	(2) 地域活動の促進	継続	地域住民	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとしている団体（グループ）を応援する。	応募5月～3月	—	共催	0		地域活動団体	

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	15	21	0	36

令和7年度 扇町屋公民館久保稲荷分館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとこへん》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	成人	正しい歩き方講座	正しい立ち方や歩行姿勢についてからだを動かしながら学べる健康増進、転倒防止を目的とした講座を実施する。	6月	30	共催	39	1	豊岡西地域包括支援センター	【現】(健)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進と介護予防に役立つ運動や外出の機会を増やす。	11~12月	—	共催	中止		スポーツ推進課	【現】(健)
	(2)住民の主體的な学びの支援	継続	一般	サークル活動促進月間	9月をサークル活動促進月間と定め、会員を増やしたいサークルを支援する。	9月	—	主催	0			【住自】
《基本目標2 つながりへん》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業		通年	—	主催				
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動している団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—	主催				
		新規	地域住民	扇町屋公民館・久保稲荷分館ちゃんねる(仮)	公民館利用団体の活動や公民館事業を動画で紹介することで、地域住民に公民館の魅力を伝え、各団体における新たな参加者の増加や公民館の利用促進に繋げる。	通年	—	主催	中止			
		継続	地域住民	図書貸出事業	公民館で気軽に図書を借りれる環境を作ることで、地域住民の知識向上、文化的活動の促進を図る。	通年	—	主催				
		継続	地域住民	オレンジガーデンプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示を施設内で行う。	9月	—	共催				豊岡西地域包括支援センター
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	ファミリーコンサート	プロの指揮者と30人を超える楽団員によるコンサートを行い、地域住民に生演奏を楽しんでもらう機会を提供する。	5月	170	共催	165	1		入間市管弦楽団
		継続	一般	扇町屋・久保稲荷文化祭	日頃の活動の成果を発表する機会を提供すると同時に、公民館と分館で活動している団体相互の交流を深める。	11月	—	共催	689	2		扇町屋・久保稲荷文化祭実行委員会
		継続	一般	ニューイヤーコンサート	プロの指揮者と30人を超える楽団員によるコンサートを行い、地域住民に生演奏を楽しんでもらう機会を提供する。	1月	170	共催				入間市管弦楽団
	(3)情報交換の場の提供	継続	一般	利用者懇談会	施設の利用環境の向上やより良いサービス提供、運営改善に繋げるために、公民館利用団体と職員が情報交換を行う会を開催する。	2月	—	主催				
		継続	地域住民	公民館地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	未定	—	主催				
	(1)地域づくり	継続	青少年	春休み子どもの居場所づくり	春休み期間中に、主に小・中学生を対象に、勉強や読書等を行う場所を提供する。	3月4月	—	主催	9	6		

(基本目標3 地域づくり) 支援の促進 のみ子ども・子育て (2)地域活動の促進	継続	青少年	夏休み子どもの居場所づくり	夏休み期間中に、主に小・中学生を対象に、勉強や読書等を行う場所を提供する。	7月8月	—	主催	4	9	
	継続	青少年	冬休み自習室	冬休み期間中に、受験を控えた中高生が勉強に集中できる場所を提供する。	12月1月	—	主催			
	継続	地域住民	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとしている団体(グループ)を応援する。	応募5月~3月	—	共催	0		地域活動団体

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集 人数 等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援 事業	合計
事業数	10	7	0	17

令和7年度 東町公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひびく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	青少年	小・中学生のフラワーアレンジメント教室(春)	小・中学生によるフラワーアレンジメント教室。	5月	20	主催	10	1		【現】(子)
		継続	青少年	小学生クリスマス飾り教室(冬)	小学生によるクリスマス飾り教室。	11月	20	主催	6	1		【現】(子)
		継続	高齢者	東町文化塾(前期)	60歳以上の方を対象に、人生を生き活きと過ごすための学習機会や体験学習を行う。	6月~7月	30	主催	17	1		【現】(高)
		継続	高齢者	東町文化塾(後期)	60歳以上の方を対象に、人生を生き活きと過ごすための学習機会や体験学習を行う。	9月~10月	30	主催	24	2		【現】(高)
		継続	青少年	みんなの科学実験教室	実験を通して科学的に考察することで物事の原理を理解するとともに自然科学の面白さを体感する。	7月~8月	20	主催	14	1		【現】(子)
		継続	青少年	子どもアート教室	異年齢間の交流を行いながら、自ら、物を作る楽しみを体験してもらいます。	7月~8月	10	主催	10	1		【現】(子)
		継続	一般	植物散歩	公園等を散策し、植物についての知識を高めるとともに、環境意識の高揚を図る。	5月	15	主催	16	1		【現】(環)
		新規	一般	除草作業・団体交流会	施設利用者を中心に除草作業と交流会を行い、親睦を深める。	6・9月	60	主催	87	2		
		継続	成人	初めてのスマホ教室・スマホ使い方相談会	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う。	5月~6月	17	共催	14	1	情報政策課	【現】(情)
		継続	一般	おもちゃ病院	壊れたおもちゃを直し、ごみ減量と使い捨ての意識の改善を図るとともに、ものを大切にすることを育てる。	7月	10	共催	4	1	総合クリーンセンター	【現】(環)
		継続	一般	夏休み人権映画会	人権映画を通じて、広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深める。	8月	30	共催	19	1	社会教育課	【現】(人)
		継続	一般	防災講座	災害時の際の知識を学び、防災力を向上させる。	6月~8月	30	共催	11	1	市民安全課	【現】(安)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11月~12月	100	共催	中止		スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(おもてなし料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	4月	12	共催	中止		入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(メタボ料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	6月	12	共催	中止		入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(ピギーチ料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	10月	12	共催	中止		入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(お正月料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	12月	12	共催			入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
継続	一般	東町地区自治会対抗パタンク大会(個人戦)	地区住民のパタンク大会。	6月	120	共催	中止		東町スポーツ協会	【現】(健)		

《基本目標2 つながりづくり》

	継続	一般	東町地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	地区住民のグラウンドゴルフ大会。	9月	120	共催	90	1	東町スポーツ協会	【現】(健)
	継続	一般	東町地区自治会対抗モルック大会	地区住民のモルック大会。	10月	120	共催	79	1	東町スポーツ協会	【現】(健)
	継続	一般	認知症声かけ運動	認知症の人の安全を、地域で見守りができるように、声かけの体験を行う。	6月	60	共催	67	1	豊岡第二地区ささえ合い笑顔の会	【現】(人)
	継続	一般	認知症サポーター養成講座	地域住民を対象に、認知症への理解と認知症患者への支援方法を学ぶ。	12月	30	共催		1	豊岡東包括支援センター	【現】(人)
(2) 住民の主体的な学びの支援	継続	成人	教室企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	9月～3月	60	主催			企画運営団体	【住自】
	継続	成人	サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	4月		主催	13			【住自】
(1) 学習情報、地域情報の提供	継続	一般	図書貸出事業	自宅で過ごす時間を豊かなものとするため、高齢者でも歩いて行ける距離の公民館で気軽に図書を借りられる環境を作る。	4月～3月	500	主催	204			
	継続	乳幼児とその親	子育て支援事業	孤立化しやすい親子に、本を通して楽しい子育ての時間を提供できるように、歩いて行ける距離の公民館で気軽に図書を借りられる環境を作る。	4月～3月	50	主催	37			
	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	地区センターだより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催				
	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—	主催				
	継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	—	共催	2054		地域包括支援センター	
(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	陶芸教室	公民館活動サークルの指導で、陶芸の体験をする。	7月～8月	40	主催	中止			
	継続	一般	ふれあい卓球教室	公民館活動サークルの指導協力による青少年、壮年参加の卓球教室。	4月～3月	12	共催	145	8	東町スポーツ協会	
	継続	一般	サークル作品展	館内で、公民館活動サークルによる創作作品展を行う。	4月～3月	120	共催			東町文化協会	
	継続	一般	サークル作品紹介	東町小学校内で、公民館活動サークルによる創作作品展を行う。	4月～3月	120	共催			東町小学校	
	継続	一般	サークル作品紹介	東町中学校内で、公民館活動サークルによる創作作品展を行う。	4月～3月	120	共催			東町中学校	
	継続	一般	東町文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る	11月	1000	共催	1911	1	東町文化協会	
(3) 情報交換の場の提供	継続	公民館利用者	東町公民館運営委員会	東町公民館運営委委員との情報交換の場。	5・2月	20	主催	9	1		
	継続	公民館利用者	陶芸サークル連絡協議会	陶芸窯利用者との情報交換の場。	1月	10	主催				
	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	100	主催				
	継続	地域住民	地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	3月	100	主催				

《基本目標3 地域しくへ》	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	4月	10	主催	0	5	
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	7・8月	10	主催	9	23	
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3月	10	主催			
		継続	乳幼児とその親	子育て応援講座	子育て中の保護者を対象とした子育て子育て講座。	1月～2月	30	共催			子育て支援センターあけぼの
		継続	青少年	アート工房ごろごろ(1学期)	小学生が工作をとおして、みんなで作る「あそびば」	4月～7月	15	協力	30	4	あそびあ～と☆子ども劇場いるま
		継続	青少年	アート工房ごろごろ(2学期)	小学生が工作をとおして、みんなで作る「あそびば」	9月～12月	15	協力	63	3	あそびあ～と☆子ども劇場いるま
		継続	青少年	アート工房ごろごろ(3学期)	小学生が工作をとおして、みんなで作る「あそびば」	1月～3月	15	協力			あそびあ～と☆子ども劇場いるま
		継続	青少年	東町にこにこ広場	子ども食堂。子どもの居場所づくりと、地域住民相互の結びつきを深める。	偶数月	100	協力	337	4	東町にこにこ広場
		継続	青少年	東町チャレンジ広場	学習支援。子どもの居場所づくりと、地域住民相互の結びつきを深める。	通年	20	協力	1195	35	東町にこにこ広場
	(2) の地域活動促進	継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援する。	4月～3月	-	共催			応募団体

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業	継続	一般	歌おう会	一人ぼっちのお年寄りを一人にさせない、地域の交流の深めあいを目指す「うたごえ喫茶」。	5・10月	60	サラダボウル

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	22	22	1	45

令和7年度 黒須公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)	
《基本目標1 コミュニティ》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化し学習の提供	継続	成人	歴史講座	NHK大河ドラマについて、入間市の歴史・伝統を絡めて学ぶ	5月	40	主催	92	4		【現】 【伝】	
		継続	青少年	子ども創作教室	キッズアート展に向けての創作教室	7月	10	主催	10	1		【現】 【子】	
		継続	青少年	夏休み人権映画会	人権映画を通じて広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深める	7月	—	共催	11	1	社会教育課	【現】 【人】	
		継続	成人	郷土麵作り教室 そば・うどん	地域の食文化を学び、地域のふれあいの一助とする	12月	10	主催				【現】 【伝】	
		継続	地域住民	黒須大学教養学部	生きがいづくりの地域交流を通じ、仲間づくりをしていく。学習内容としては、現代的課題である、健康づくりや安全安心な暮らしを意識した内容を盛り込む。	6・7月 10月 ~3月	40	主催	100	6		【現】 【高】	
		継続	地域住民	健康体操教室	健康体操を通じてリフレッシュをし、地域の交流を深める。	11月	20	共催	20	1	黒須スポーツ協会	【現】 【健】	
		継続	高齢者	地区グランドゴルフ大会	練習成果の発表と交流	6月	150	共催	120	1	黒須スポーツ協会 健康推進クラブ	【現】 【健】	
		継続	地域住民	ウォーキング	黒須地区周辺をウォーキングし、親睦を深める。	11月	50	共催	80	1	黒須スポーツ協会	【現】 【健】	
		継続	成人	初めてのスマホ教室・スマホ使い方相談会	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ相談会を行う	未定		共催			情報政策課	【現】 【情】	
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽にあることにより、健康増進や外出の機会を増やす	11月 ~12月		共催			スポーツ推進課	【現】 【健】	
《基本目標1 コミュニティ》	(2)住民の主體的な学習の支援	継続	成人	教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1団体	主催				【住自】	
		継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	9月	—	主催					【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催					
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—	主催					
		継続	一般	オレンジガーデンプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う	9月	—	共催			地域包括支援センター		
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月	—	共催	800	3	(文化協会)		
		継続	成人	フォークソングライブ	フォークソング発表の機会とすると共にフォークソングを通して地域の交流を図る。	2月	30	共催			(こうのとりの)		
		継続	青少年	彩の国21世紀郷土かるた大会	練習成果の発表と親睦	12月	70	共催			(黒須地区子ども会育成会連絡協議会)		
	(3)情報の	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	—	主催					

《基本目標3 地域づくり》	交換の場	継続	地域住民	地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	未定	—	主催				
	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	春休み子ども居場所づくり	長期休暇期間中に主に小・中学生を対象に、学習等を行う場を提供する目的で公民館施設開放を行う。	3・4月	—	主催	20	5		
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり	長期休暇期間中に主に小・中学生を対象に、学習等を行う場を提供する目的で公民館施設開放を行う。	7・8月	—	主催	50	10		
		継続	青少年	「館庭で育てた野菜を収穫し食事をつくろう」	子ども食堂と共催して館庭で育てた野菜を収穫し、食事をつくり、皆で食卓を囲むことで子ども達と大人のコミュニケーションを図る。	7月	15	共催	30	1	(黒須にじいろ広場)	
		継続	乳幼児	ちびっ子広場	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	12月	10組	共催	16	1	(母子愛育会)	
		継続	地域住民	ふれあいまつり	三世代交流事業として、子ども・親・祖父母世代の交流をはかる。内容としては、昔遊び等を祖父母世代から孫世代に伝えること等を通して、地域ぐるみの子ども子育て支援に繋げる。	2月	—	共催			(母子愛育会、民生委員児童委員)	
		(2) 地域活動の促進	継続	乳幼児	おしゃべりタイム	就園前のお子さんとその保護者を対象に子ども達を遊ばせながら、楽しいおしゃべりのひと時を過ごす。	12回	—	共催	30	8	(母子愛育会)
			継続	地域住民	黒須未来ネット	地域の方々が憩える場となるイベントを通じて、地域住民のつながりを促進する。	通年	100	共催	140	1	黒須地区区長会等
	継続		成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	—	共催			(応援団体)	

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業	継続	青少年	豊岡少年野球大会	少年野球大会	4・10月	—	豊岡少年野球連盟

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	12	16	1	29

令和7年度 高倉分館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)	
《基本目標1 ひびく》	(1)暮らしを豊かにし、地域の活性化を学ぶの提供	継続	乳幼児とその親	子育て広場	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、子育てについて学び合う。	5月～3月	10組	主催	中止		幼児サークル協力	-【現】-(子)-	
		継続	青少年	夏休み子ども図工教室	アートを体験することで、創造力を育むことを目的に、主に高倉小学校の児童を対象に開催する。	7月	10	主催	11	1		【現】(子)	
		継続	青少年	高倉ばやし教室	主に高倉小学校の児童を対象に、市無形民俗文化財である高倉の太鼓を学ぶ場を提供する。郷土芸能の後継者を育む。	6月～12月	各10	共催	200	10	倉郷土芸能保存会	【現】(伝)	
	(2)住民の主眼的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少している高倉分館のサークルを支援する。	9月	-	主催					【住自】
《基本目標2 つながり》	(1)学習情報の提供	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	高倉分館を拠点に活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年		主催					
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	高倉文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る	11月	-	共催	350	1	文化協会		
		継続	文化協会	高倉文化協会新年交流発表会	高倉文化協会の芸能関係団体が、日頃の成果を発表する。	1月	-	共催				文化協会	
	(3)情報交換の提供												
《基本目標3 地域》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	乳幼児	ちびっこ広場	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	7月	10組	共催	8	1	子愛育会		
		継続	青少年	空き室開放事業	主に高倉小学校の児童を対象に、子ども居場所づくり事業として、学習、読書、卓球等の使用目的で、部屋を開放する。	4月～3月	-	主催					
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に高倉小学校の児童を対象に、学習等を行う場を提供する。	3・4月	-	主催	2	5			
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に高倉小学校の児童を対象に、学習等を行う場を提供する。	7・8月	-	主催	10	10			
	(2)地域												

進活動の										
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体 名)	計画内容	開催時 期	募集 人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 数	7	4	0	11

令和7年度 東金子公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)		
《基本目標1 ひとびと》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化 する学びの提供	継続	成人	スマホ講座	スマートフォンの基本的な使用方法を学び、日常生活に役立てる。	12月	8	共催			情報政策課	【現】 (情)		
		継続	青少年	夏休み工作教室 (七宝焼体験教室)	児童を対象とした工作教室。	7月~8月	20	主催	9	1			【現】 (子)	
		継続	青少年	冬休み書初め教室	学校の手本を使い、指導者による書初めを学ぶ練習会。	12月	30	主催					【現】 (子)	
		継続	一般	天体観望会	天体観測を通して、創造力や科学に対する興味・理解を深める。	12月	20	主催				児童センター	【現】 (環)	
		継続	一般	出張おもちゃ病院	リサイクルプラザのスタッフがおもちゃの修理を行う。エコの意識を高める。	6月	—	共催	1	1		総合クリーンセンター	【現】 (環)	
		継続	青少年	子ども料理教室 (クリスマスケーキ)	児童を対象とした料理教室。	12月	16	共催				母子愛育部	【現】 (子)	
		新規	一般	秋のすこやか料理教室	料理教室について、健康的な食生活について学ぶ。	12月	16	共催	11	1		食生活改善推進員協議会東金子・金子支部	【現】 (健)	
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11月~12月	—	共催				スポーツ推進課	【現】 (健)	
		新規	青少年	こども科学教室	科学の楽しさを体験する場を小学校の児童を対象に提供する。	7月~8月	10	主催	15	1				【現】 (子)
		新規	一般	健康体操教室	健康体操を通じてリフレッシュをし、地域の交流を深める。	11月	30	主催	9	1				【現】 (健)
《基本目標1 ひとびと》	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	成人	教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集します。	通年	1件	主催				【住自】		
		継続	一般	サークル活動促進月間	公民館で活動する定期利用団体を紹介し、会員増員に努める。	通年	20	主催					【住自】	
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催						
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	—	主催						
		継続	一般	オレンジガーデンニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	8・9月	1件	共催				東金子地区地域包括支援センター		
	(2)学習や活動の成果を発表する機会	継続	一般	サークル作品展・紹介	年間をとおして、サークルの作品等を展示し、活動成果を来館者に周知する。	通年	—	主催						
		継続	一般	友遊グラウンドゴルフ大会	地域住民や世帯間の交流を図るグラウンドゴルフ大会。	5月	—	共催				スポーツ協会		
		継続	一般	東金子地区スポーツ大会	地区対抗のスポーツ大会。	10月	—	共催	350	1		区長会、スポーツ協会		
		継続	一般	さくらまつり	公民館関係団体や地域との交流を図り、サークル活動の発表の場を提供する。	3・4月	—	共催				さくらまつり実行委員会		
継続	一般	春の発表会	文化協会会員による芸能発表会。	4月	—	共催	70	1		文化協会				
継続	一般	東金子文化まつり	サークルや団体、地区住民の作品等の展示、芸能活動の発表、地域交流の場として開催。	11月	—	共催	571	2		文化協会				

	提供	継続	一般	新春歩け歩け大会	地区内の神社・仏閣めぐり。	1月	-	共催				スポーツ協会	
		継続	一般	東金子地区ミニ駅伝大会	地区内・外の団体対抗によるミニ駅伝大会。	2月	-	共催				スポーツ協会	
	(3)場の情報提供の	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	2月	-	主催					
		継続	地域住民	地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	2月	-	主催					
	《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	春休み子どもの居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	3・4月	-	主催	16	9		
			継続	青少年	夏休み子どもの居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	7・8月			76	25		
継続			幼児	おしゃべりサロン(七夕・クリスマス)	就園前の子どもとその保護者を対象に子どもたちを遊ばせながら楽しいおしゃべりの一時を過ごす。	7・12月	10	共催	16	1		母子愛育部	
継続			青少年	ほうかごのあそび「ごろごろ」	小学生が放課後に自由に遊びに来てダンボール工作などで楽しい時間を過ごす。	4月～3月	-	共催	126	12		NPO法人あそびあーと☆こども劇場いるま	
継続			青少年	ごろごろスペシャル	ほうかごのあそび「ごろごろ」の特別編。	2月～3月	20	共催				NPO法人あそびあーと☆こども劇場いるま	
継続			青少年	かるたであそぼう会	郷土かるたを楽しむ会の開催。	4月～3月	-	共催	104	16		地区子ども会育成会連絡協議会	
(2)地域活動の促進		継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	-	共催				応募団体	

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	13	18	0	31

令和7年度 金子公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひろく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	一般	囲碁教室	初心者から上級者まで技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	4月~3月	12	主催	52	14		【現】(伝)
		継続	一般	将棋教室	初心者から上級者まで技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	4月~3月	12	主催	52	14		【現】(伝)
		継続	一般	サタデーコンサート	ジャズの生演奏を楽しむ機会を提供し、地域文化の向上をはかる	7月	170	主催	170	1	入間JAZZクラブ	【現】(健)
		継続	青少年	子ども映画会	映画鑑賞を通じて豊かな情操を養う	7月	170	共催	26	1	図書館金子分館	【現】(子)
		継続	一般	初めてのスマホ教室	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う	7月	47	共催	中止		情報政策課	<del>【現】(情)</del>
		継続	一般	出張おもちゃ病院	おもちゃの修理を通して、物を大切にすることを育てる。	7月	-	共催	13	1	総合クリーンセンター	【現】(環)
		継続	一般	おとな映画会	映画鑑賞を通じて豊かな情操を養う	9月	170	共催	47	1	図書館金子分館	【現】(健)
		継続	一般	人権教育	人権にかかわる啓蒙活動として講座を行う	10月	170	共催	18	1	社会教育課	【現】(人)
		新規	一般	いるまの男塾	楽しみながら地域との繋がりをつくり、今後の生き方を考えるきっかけとする	10月	10	共催	48	3	社会福祉協議会	【現】(健)
		継続	一般	歩いて!走って!こいで!健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進と介護予防に役立つ運動や外出の機会を増やす。	11月~12月	-	共催			スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	一般	金子弥生寄席	地域住民に生の落語を親しむ機会を提供する	3月	170	主催			文化創造アトリエ・アミューズ	【現】(伝)
		(2)住民の主體的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	4月	-	主催	194	1	
継続	青少年		キッズアート教室	子どもの好奇心や冒険心を膨らまし、持っている豊かな発想や輝きを養う	7月	15	主催	12	1		【現】(子)	
継続	高齢者		長寿学級	高齢者が楽しく学習をしながら仲間づくりをする	9月~3月	170	主催			金子健康推進クラブ連合会	【住自】	
継続	一般		金子学級	豊かな人間性と健康で生きがいのある生活を送るため、知識や教養を習得する	11月~2月	20	主催				【住自】	
継続	一般		企画運営団体募集事業	サークルづくりを目的とした3~5回程度の教室・講座の企画・運営団体を募集する	4月~3月		主催				【住自】	
《基本目標2 地域情報》	(1)学習情報、地域情報	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	各種イベントのチラシ、ポスターを掲示するコーナーを設置し、学ぶ機会を提供する	通年	-	主催	-	-		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動している団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	-	主催	-	-		

基本目標2 つながりづくり	への提供	継続	地域住民	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	-	共催	-	-	金子地区地域包括支援センター
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	金子地区体育祭	地域住民の体力向上と親睦を目的に開催する	10月	1000	共催	600	1	金子スポーツ協会
		継続	一般	金子地区文化祭	団体や地区住民の作品等を展示し地区住民の文化の向上を目的に開催する	11月	850	共催	700	1	金子文化協会
		継続	一般	金子地区芸能文化祭	団体や地区住民の芸能文化の向上を目的に開催する	3月	900	共催			金子文化協会
	(3)情報交換の場	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う	2月	-	主催			
基本目標3 地域づくり	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	金子ジュニアリーダー養成講座	小・中・高校生が仲間づくり、様々な地域活動、ボランティア活動等を経験することで自らの成長を促す機会とする	4月～3月(11)	20	主催			金子ジュニアリーダー養成講座指導員
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3・4月	-	主催	6	12	
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	7・8月	-	主催	38	36	
	(2)地域活動の促進	継続	一般	地域活動団体誕生応援事業		4月～3月(5)		共催			

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	15	12	0	27

令和7年度 宮寺公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)		
《基本目標1 ひとじへん》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化化する学びの提供	継続	青少年	夏休み子ども体験教室	体験学習を通じて、芸術・文化等に関心をもってもらい、ものづくりの楽しさを学ぶ。	7月~8月	20	主催	23	2		【現】(子)		
		継続	成人	宮寺・二本木笑春寄席	生の落語に接し、古典落語を学ぶ。	1月	60	主催					【現】(伝)	
		継続	成人	人権啓発講座	人権への意識を高める学習機会を提供する。	12月	20	主催	21	1	社会教育課		【現】(人)	
		継続	成人	介護予防事業	地域の福祉施設、関係団体等と連携して、要介護状態の予防に寄与する運動等を行なう。	5月~2月	20	共催	54	4	宮寺・二本木地区地域包括支援センター		【現】(高)	
		継続	成人	スマホ教室	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う。	11月	17	共催	8	1	情報政策課		【現】(情)	
		継続	一般	出張おもちゃ病院	おもちゃの修理を通して、物を大切にすることを育てる。	12月	-	共催			総合クリーンセンター		【現】(環)	
		継続	成人	ピザ・パン作り教室	地域住民を講師に招き、ピザ、パンの作り方を学ぶ。	6・9月	各12	主催	19	2				【現】(健)
		継続	地域住民	新春サンデーウォーキング大会	歩くことを通じて、体力の向上と親睦を図る。	1月	-	共催			宮寺スポーツ協会		【現】(健)	
		継続	一般	歩って!走って!こいで!健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11月~12月	-	共催			スポーツ推進課		【現】(健)	
		《基本目標2 つながりづくり》	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	成人	悠遊宮寺・二本木セミナー	地域住が企画運営する講座等を支援する。	7月~11月	30	主催	56	4		【住自】
継続	成人			サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	6月	10	主催	8団体	1		【住自】		
継続	成人			教室 企画運営 団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業	主催				【住自】		
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	-	主催						
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	-	主催						
		継続	一般	オレンジガーデンングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行なう。	9月	-	共催			地域包括支援センター			
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	成人	宮寺地区文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月	-	共催	429	2	宮寺文化協会			
		継続	地域住民	宮寺地区体育祭	地域住民が一堂に会し、スポーツを通じて体力の向上と親睦を図る。	10月	-	共催	710	1	宮寺スポーツ協会			
(3)情報の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	20	主催							

《基本目標3 地域づくり》 子育て支援の促進 地域活動の促進	入換の場 (1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	乳幼児とその親	おしゃべりサロン「クリスマス会」	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会。	12月	10組	共催			母子愛育会 宮寺支部	
	継続	青少年	春休み子ども居場所作り事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	3・4月	-	主催	53				
	継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	7・8月	-	主催	159				
	(2)地域活動の促進	継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体（グループ）を応援します。	通年	-	共催				応募団体

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業	新規	成人	宮寺地区ソフトボール大会	ソフトボールを通じて体力の向上と親睦を図る。	5・9月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区野球大会	野球を通じて体力の向上と親睦を図る。	5・10月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区バタック大会	バタックを通じて体力の向上と親睦を図る。	6月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフを通じて体力の向上と親睦を図る。	7月	150	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区剣道大会	剣道を通じて体力の向上と親睦を図る。	11月	60	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区インディアカ大会	インディアカを通じて体力の向上と親睦を図る。	12月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区卓球大会	卓球を通じて体力の向上と親睦を図る。	2月	100	宮寺スポーツ協会

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	12	10	7	29

令和7年度 二本木分館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとづくり》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化 する学びの提供	継続	成人	暮らしを楽しむ講座	地域の暮らしの課題等をテーマに学習し、生活に役立てるようにする	5月~3月	—	主催				【現】 (伝)
		継続	成人	介護予防事業	地域の福祉施設、関係団体等と連携して、要介護状態の予防に寄与する運動等を行なう。	5月~1月	20	共催	83	5	宮寺・二本木地区地域包括支援センター	【現】 (高)
		継続	一般	歩いて!走って!こいで!健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11月~12月	-	共催			スポーツ推進課	【現】 (健)
	(2)住民の主體的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	6月	10	主催	22団体	1		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	-	主催				
		継続	一般	オレンジガーデンングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行なう。	9月	-	共催			地域包括支援センター	
	(2)学習や活動の成果を発表する機会	継続	一般	二本木狭山台地区文化祭	文化活動の成果を発表し、交流と親睦を深め地域文化の向上を図る	11月	—	共催	750	2	二本木文化協会	
		継続	地域住民	二本木狭山台地区体育まつり	スポーツを通して地域住民の体力増進と親睦を図る	10月	—	共催	200	1	二本木スポーツ協会	
	(3)情報交換の場の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	40	主催				
(1)地域ぐる	継続	幼児	ママcafé「七夕会」	工作や遊びを通して子育て中の親同士の交流、情報交換の場とする	7月	10組	共催	5組		母子愛育会 二本木支部		

《基本目標3 地域づくり》	みの子ども・子育て支援の促進	継続	幼児	ママcafé「クリスマス会」	工作や遊びを通して子育て中の親同士の交流、情報交換の場とする	12月	10組	共催			母子愛育会 二本木支部
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習を行う場を提供する	3・4月	—	主催	0		
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習を行う場を提供する	7・8月	—	主催	0		
	(2)地域活動の促進										

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	6	7	0	13

令和7年度 藤沢公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひびくへん》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	高齢者	あじさい大学 ①	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。グラウンドゴルフ等で参加者同士の交流の場を提供。	6/4	100	主催	90	1		【現】 (高)
		継続	高齢者	あじさい大学 ②	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。消費生活講座や交通安全教室を開催。	9/30	100	主催	30	1	市民安全課	【現】 (安)
		継続	高齢者	あじさい大学 ③	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。講談や落語を開催。	12/19	200	主催				【現】 (伝)
		継続	高齢者	あじさい大学 ④	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。健康体操等を実施。	1~2月 (1)	100	主催				【現】 (健)
		継続	青少年	小学生書初め練習会	学校のお手本を使い、指導者による書初めを学ぶ練習会	12/24	30	主催				【現】 (伝)
		継続	一般	ものづくり教室「布ぞうりづくり」	余り布を使ったぞうりづくり教室	7月 (1)	40	主催				<del>【現】 (環)</del>
		継続	一般	ものづくり教室「ガラスアート体験教室」	余りガラスを使ったガラスアート体験教室	12/10	30	主催				【現】 (環)
		継続	一般	美味しいコーヒーの淹れ方講座	美味しいコーヒーの淹れ方を学ぶ講座	11/18	20	主催	17	1		【現】 (健)
		継続	一般	藤沢地区夏祭り	地域住民の交流と親睦を図ることを目的に館庭にて夏祭りを開催	7/26	-	共催	1800	1	藤沢中央区長会他	【現】 (伝)
		継続	一般	藤沢地区スポーツフェスタ	地域住民の健康増進と親睦・交流を図ることを目的に、藤沢地区を4支部に分け、対抗による競技を企画しスポーツフェスタを開催	10/5	-	共催	1500	1	藤沢スポーツ協会他	【現】 (健)
		継続	一般	狭山ヶ丘高等学校ウィンターコンサート	狭山ヶ丘高等学校吹奏楽部による演奏会	1月 (1)	90	共催			狭山ヶ丘高校吹奏楽部	【現】 (伝)
		継続	一般	早春健康ウォーク	歩くことを楽しみながら、体力の増進と地域住民相互の親睦を図る	3月 (1)	50	共催			藤沢スポーツ協会	【現】 (健)
		継続	一般	大人の映画会	大人向けの少し贅沢な映画会	10/18	100	共催	72	1	図書館藤沢分館	【現】 (伝)
		継続	一般	入間市文化講座	入間市周辺の文化についての講座	1月 (1)	20	共催			図書館藤沢分館	【現】 (伝)
		継続	一般	入間市郷土講座	入間市周辺の郷土の行事・歴史に関する講座	2月 (1)	20	共催			図書館藤沢分館	【現】 (伝)
継続	成人	人権啓発講座	人権への意識を高める学習機会を提供する。	9/25	30	共催	8	1	社会教育課	【現】 (人)		
継続	一般	防災フェスタ	災害時のトイレに関する講演および体験	5/24	40	共催	42	1	藤沢地区自主防災連絡会	【現】 (安)		

	新規	一般	気象講座	入間市気象アドバイザーによる気象講座	8/19	50	共催	55	1	藤沢地区自主防災連絡会	【現】 【安】
	新規	一般	消費生活講座	入間市消費生活相談員による消費生活講座	11/21	—	共催	22	1	藤沢地区地域防犯ネットワーク	【現】 【安】
	新規	一般	ミニコンサート	入間市音楽家協会による50周年記念プレイバント	9/6、 10/11	—	共催	70	2	入間市音楽家協会	【現】 【伝】
	継続	一般	歩って！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11月～12月	—	共催			スポーツ推進課	【現】 【健】
(2)住民の主体的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	通年	—	主催				【住自】
	継続	成人	教室企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	—	主催	54	4		【住自】
(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催				
	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	—	主催				
	継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	—	共催			地域包括支援センター	
(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	高齢者	藤沢地区健康推進クラブ芸能発表会	会員同士の親睦を図ることを目的に、藤沢地区の老人クラブが実行委員会を組織して、芸能発表会を開催	1/18	—	共催			藤沢地区健康推進クラブ	
	継続	一般	藤沢文化祭	第59回藤沢文化祭を開催。芸能発表・作品展示・模擬店などの出店、茶の湯などを開催	11/1,2	—	共催	754	2	藤沢文化協会	
(3)情報交換の場の提供	継続	幼児	親子七夕のつどい	七夕飾り作りや、季節の歌などを通して同世代の子を持つ親同士の交流をねらいとする七夕のつどいを開催	7/5	20組	共催	26 (11組)	1	母子愛育会藤沢支部	
	継続	幼児	親子三世代クリスマス会	クリスマスの雰囲気を感じながら、参加者同士の交流を図ることをねらいとして、親子三世代を対象としたクリスマス会を開催	12/6	15組	共催			母子愛育会藤沢支部	
	新規	一般	なるほど・・・スマホ	日々輝学園高等学校の生徒によるスマホ相談会。	4月～3月	—	共催	139	10	元気が出るふじさわ未来ネット	
	新規	一般	eスポーツを楽しもう！	eスポーツで健康増進・世代間交流をし地域の活性化を目的とする。	4月～3月	—	共催	278	12	元気が出るふじさわ未来ネット	
	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	2・3月	—	主催				

《基本目標2 つながりづくり》

	継続	地域住民	地域活動団体 情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	4月 ～3月	—	主催				
《基本目標3 地域づくりに関する》	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	サマーキッズ 教室① 卓球教室	夏休み期間中の小学生を対象にした体験型教室（生活編）※各回ごとに募集予定	7/29	—	主催	16	2	
		継続	青少年	サマーキッズ 教室② 科学実験教室	夏休み期間中の小学生を対象にした体験型教室（理科編）※各回ごとに募集予定	8/6	—	主催	16	1	
		継続	青少年	サマーキッズ 教室③ ガラスアート 体験教室	夏休み期間中の小学生を対象にした体験型教室（工作編）※各回ごとに募集予定	8/20	—	主催	30	1	
		継続	青少年	サマーキッズ 教室④	小学生を対象にした体験型教室（怖いお話会）※各回ごとに募集予定	8/17	—	共催	143	2	図書館 藤沢分館
		継続	青少年	元気な入間っ 子を育てる支 援事業	藤沢第一地区民生児童委員の協力を得て実施	1月 (1)	—	共催			藤沢第一地 区民生児童 委員協議会
		継続	青少年	元気な入間っ 子を育てる支 援事業	あそびあ～と☆こども劇場いるまの協力を得て実施	1月 (1)	—	共催			あそびあ～ と☆こども 劇場いるま
		継続	幼児	子育て講座親 子であそぼう ①	乳幼児を持つ親を対象に、母子愛育会藤沢支部の協力のもと、子育てに必要な知識の習得と親同士の交流を図る	6/7	15組	主催	17 (7組)	1	
		継続	青少年	ふじさわ キッチン	地域住民による子どもを中心とした集いの場を創設。藤沢公民館を拠点に月1回の事業開催	4月 ～3月 (10)	—	共催			ふじさわ 未来ネッ ト
		継続	青少年	子ども映画会	映画会に参加し、季節の行事を楽しみながら参加者同士の交流を図る	8/20	—	共催	71	1	図書館 藤沢分館
		継続	青少年	春休み子ども 居場所づくり 事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3・4月	—	主催			
		継続	青少年	夏休み子ども 居場所づくり 事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	7・8月	—	主催			
	(2) 地域活動の促進	継続	成人	地域活動団体 誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体（グループ）を応援します。	通年	—	共催			地域活動 団体

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集 人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合計
事業数	20	26	0	46

令和7年度 藤の台分館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)	
《基本目標1 ひとじゅく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	青少年	子ども陶芸教室	子どもたちの創造力を高め、物を作る楽しさを学ぶ。(午前の部-午後の部)	7月~8月	32	主催			藤の台陶芸サークル	【現】 【子】	
		継続	青少年	子ども卓球教室	卓球サークルの協力により、卓球のルールを学び、初心者でも楽しく体験してもらう。	7月~8月	12	主催			卓球サークル協力	【現】 【子】	
		継続	一般	天体観望会	天体観測を通して、創造力や科学に対する興味・理解を深める。	11/28	20	主催	19	1	児童センター	【現】 【環】	
		継続	青少年	小学生書き初め教室	書道サークルの協力で、小学校の手本を使って書初めの練習をする。	12月	30	主催			藤の台書道クラブ	【現】 【子】	
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11月~12月	—	共催			スポーツ推進課	【現】 【健】	
	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	通年	—	主催					【住自】
	《基本目標2 つながりじゅく》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催				
			継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	—	主催				
継続			一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	—	共催			地域包括支援センター		
(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供													

	(3) 情報交換の場の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	2・3月		主催					
《基本目標3 地域づくり》	(1) 地域ぐるみの子ども支援の促進	継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3・4月		主催					
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	7・8月		主催					
	(2) 地域活動の促進												

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	10	2	0	12

令和7年度 東藤沢公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)	
《基本目標1 つづいて》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	乳幼児とその親	子育てセミナー「親子で遊ぼう」	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、学びあう	10月～11月	10組	主催	10	1	児童センター	【現】(子)	
		継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり事業	春・夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	4・7・8月		主催	4	15			【現】(子)
		継続	青少年	夏休み子ども陶芸教室	夏休みに小学生を対象に開講し陶芸作品を作る。	7・8月	10	主催	14	2			【現】(子)
		継続	青少年	小学生書き初め会	冬休みに開講する小学3年生から小学6年生を対象とした書き初め会	12月	16	主催					【現】(子)
		継続	青少年	読書スタンプラリー	読書でおうち時間を楽しむためにスタンプラリーの台紙をもらい、読み終わったらスタンプをもらう	7月～8月	120	主催	12	2			【現】(子)
		継続	成人	東藤沢生涯学習大学	地域の運営スタッフの企画運営による地域大学(2コース)	10月～9月	30	主催	253	20			【住自】
		継続	青少年	おもちゃ病院	壊れたおもちゃを修理する。環境の配慮し、物を大事にする心を養う	5月～3月		主催	50	4			【現】(伝)
		継続	成人	朗読会	大人を対象とした朗読会	4月～3月		主催	66	8			【現】(伝)
		継続	高齢者	ふれあい学級	スポーツ交流会、学校訪問等で親睦を図る	6・1月		主催	52	1			【現】(高)
		継続	地域住民	新春餅つき大会	餅つき大会を通して地域住民の交流を図る	1月		共催				東藤沢スポーツ協会	【現】(健)
		継続	成人	東藤沢生涯学習大学公開講座	地域大学で一般に公開する講座を企画し、趣味、教養、健康等について学ぶ	2月		主催					【住自】
		《基本目標2 つづいて》	(2)住民の主體的な学びの支援	継続	成人	教室・企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業	主催			
継続	成人			サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークル支援する。	通年		主催	8	14			【住自】
《基本目標2 つづいて》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて学習情報に関する情報を提供する。	通年		主催					
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年		主催					
	(2)学習や活動の	継続	地域住民	東藤沢文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月		共催	1400	1	東藤沢文化協会		
		継続	地域住民	東藤沢体育祭	地域の自治会、スポーツ協会と協力して行う体育祭	10月		共催	170	1	東藤沢スポーツ協会		

な が り づ く り	成 果 を 発 表 す る 機 会 の 提 供	継続	地域住民	ふれあい ウォーキング	近隣のコースを歩き、健康増進や 仲間作りを図る。	3月		共催				東藤沢ス ポーツ協 会
		継続	地域住民	東藤沢ふるさと祭り	公民館庭を中心会場に地域のふる さと意識を高める祭り	8月		共催	9000	1		東藤沢ふる さと祭り実 行委員会
		継続	幼児	お母さん集ま れクリスマス 会	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集 まり、安心して遊び、学びあう	12月		共催				母子愛育 会
		(3)情 報 交 換 の 場	継続	公民館 利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集ま り、情報交換を行う。	3月		主催			
《基本目標3 地域づくり》	(1)地 域 づ く る の 支 援 の 促 進	継続	乳幼児	子育て中のお 母さん集まれ	就園前のお子さんとその保護者を 対象にした交流会	通年	10組	共催	49	3		母子愛育 会
		継続	青少年	元気な入っ 子を育てる地 域支援事業	地域団体の協力のもと、子供たち にスポーツや文化体験等の機会を 提供する	通年	80	共催				青少年活 動団体
	(2)地 域 活 動 の 促 進	継続	高齢者	敬老会	77歳以上の地域住民を祝う	通年		共催	116	1		
		継続	成人	地域活動団体 誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする 団体(グループ)を応援します。	通年	80	共催				応募団体

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体 名)	計 画 内 容	開催時 期	募集 人数 等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 数	15	10	0	25

令和7年度 西武公民館事業中間報告 (R7.4.1~11.30)

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	延べ参加人数	実施回数	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとじん》	(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化化する学びの提供	継続	高齢者	介護予防教室	体操を中心に栄養改善・口腔機能向上などを中心に介護予防のための学習を行う。	4月～3月(8)	20 160	共催	153	6	西武地区地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	春の自然散策ウォーキング	地元の自然に触れながらウォーキングを実施し、健康維持・増進をはかる。	4月3月	20	主催			西武地区健康サポート会他	【現】(健)
		継続	一般	卓球教室	卓球の基礎的な技術を学び、健康づくりに役立てる。	6月(4)	80	主催	48	4	西武スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	布ぞうり作り教室	古布を使ったぞうりを作成することで、リサイクルの意識を高める。	6月	10	主催	8	1	リサイクルプラザ	【現】(環)
		新規	親子	夏休み親子料理教室 夏休み親子パン作り教室	夏休み期間中に正しい食生活と料理の基礎を小学生に指導する。パンの制作を通して、健康的な食生活を学ぶ。	7月	10	主催	9	1	食生活改善推進員協議会西武支部 外部講師	【現】(子)
		新規	青少年	夏休み科学実験教室	子ども達が科学に興味を持つような実験教室を開催する。	7月8月	20	主催	9	1	アリット	【現】(子)
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくりイベント	夏休み期間中に普段できないような体験をイベント形式で子ども達に提供する。	7月	150	主催	中止		サークル他	<del>【現】(子)</del>
		継続	一般	すこやか料理教室	料理教室を実施し、健康的な食生活について学ぶ。	5月～2月(1)	10	共催	中止		食生活改善推進員協議会西武支部	<del>【現】(健)</del>
		継続	一般	七宝焼き教室	七宝焼きの基礎を学ぶ。	7・11月	10 20	主催	20	2	サークル	【現】(伝)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	リサイクルプラザのスタッフがおもちゃを修理する。エコの意識を高める。	7・12・2月	10	主催	15	1	リサイクルプラザ	【現】(環)
		継続	一般	楽しく学ぼう「健康体操」	屋内でできる簡単な体操を学び、健康増進につなげる。	8月	20	共催	16	1	健康西武サポート会他	【現】(健)
		新規	青少年	こども体験茶会	子どもたちに日本文化である茶道を体験する茶会を開催する。	8月	20	共催	3	1	サークル	【現】(伝)
		新規	一般	人権啓発講座	人権について理解を深める。	9月	50	共催	18	1	社会教育課	【現】(人)
		継続	一般	認知症サポーター養成講座	サポーター養成を行い、認知症への理解を深める。	9月	20	共催	21	1	西武地区地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	郷土の歴史を知るウォーキング	ウォーキングをしながら地域の史物を巡る。	5月10月	20	主催	30	2	西武地区健康サポート会他	【現】(伝)
		継続	一般	歩いて！走って！漕いで！公民館地区体育館スタンプラリー	スタンプラリーの実施により、気軽に体を動かす機会を提供する。	11月	50	共催	中止		スポーツ推進課	<del>【現】(健)</del>
		継続 新規	高齢者	終活セミナー 権利擁護講演会	終活について学ぶ。権利擁護に関する講演会を実施する。	11月7月	30	共催	17	1	西武地区地域包括支援センター	【現】(人)
		継続	一般	秋の自然散策ウォーキング	地元の自然に触れながらウォーキングを実施し、健康維持・増進をはかる。	11月	20	主催			西武地区健康サポート会他	<del>【現】(健)</del>
		新規	外国籍の保護者	ベトナムサロンのワールドベビーサロン	外国籍の乳幼児とその保護者に対し、保健指導を実施するとともに家庭内の相談にのる。	12月10月	10	共催	5	1	地域保健課	【現】(貧)
		継続	青少年一般	野田囃子実演講座	野田囃子の歴史を体験を通じて学ぶ。	12月	30	共催			西武地区健康サポート会他	【現】(伝)
継続	青少年一般	天体観望会	天体観測を通して、主に子ども達の科学に対する興味・理解を深める。	12月	25	主催			児童センター	【現】(子)		

(2) 住民の主体的な学びの支援	継続	一般	パン作り教室	パンの制作を通して、健康的な食生活を学ぶ。	4月	40	主催			外部講師	【現】 【健】
	継続	一般	初めてのスマホ教室・使い方相談会	スマホの基本的な操作を学ぶ。	1月	20	共催			情報政策課	【現】 【情】
	継続	高齢者 一般	医療講演会 任意後見制度講座	医療従事者による医療や健康に関する講座を行う。 任意後見制度等に関する講演会を実施する。	3月 12月	50 30	共催			西武地区地域包括支援センター	【現】 【人】
	継続	高齢者	年長者学級① 「歌と踊りを 楽しむ会」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級	5月 7月	100	共催	154	1	西武地区老連	【住自】
	継続	高齢者	年長者学級② 「老人医療に ついて」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級。	9月 6月	100	共催	100	1	西武地区老連	【住自】
	継続	高齢者	年長者学級③ 「歌と踊りを 楽しむ会」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級	10月	100	共催	中止		西武地区老連	【住自】
	継続	高齢者	年長者学級④ 「秋の散策」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級	11月	100	共催	中止		西武地区老連	【住自】
	継続	青少年	元気な入間っ子地域支援事業	地域支援連絡会の協力を得ながら、子ども達の主曜日の過ごし方を充実させる。	6月 ～3月 (2)	300	共催	中止		青少年課	【住自】
	継続	一般	サークル活動 促進月間	地区センターで活動する定期利用団体を紹介し、会員増員に努める。	6月	50	主催	22	1		【住自】
	継続	地域住民	まちづくり講演会	地域課題の把握と課題解決への講演会を行う。	12月 1月	50	共催				【住自】
継続	地域住民	教室企画運営 団体募集事業	サークルづくりを目的とした教室の企画運営団体を募集し、援助する。	通年	-	主催				【住自】	
《基本目標2 つながりづくり》	(1) 学習情報、地域情報の提供	一般	地域住民	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	-	共催	-	1	西武地区地域包括支援センター他
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体の情報を掲示するコーナーを設置する。	通年	-	主催	-	-	
		継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等々のメディアを通じて、学習情報に関する情報の交換や提供を行う。	通年	-	主催	-	-	
	(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	ふれあいスポーツ	卓球やバドミントンなどの軽スポーツ体験を通して、交流を行う。	5月3日	70	共催	77	1	西武スポーツ協会
		継続	一般	西武地区ソフトボール大会	スポーツ大会	5・9・11月	450	共催	360	3	西武スポーツ協会
		継続	一般	西武卓球大会	スポーツ大会	6・8・9・12月	150	共催	46	2	西武スポーツ協会
		継続	一般	西武地区インディアカ大会	スポーツ大会	7～11月	50	共催	中止		西武スポーツ協会
		継続	一般	西武サマーフェスタ	各サークルや個人が日頃の成果を発表する。	8月15日	2000	共催	2200	1	西武サマーフェスタ実行委員会
		継続	一般	西武地区体育祭	西武地区内の自治会対抗のスポーツイベント	10月	1500	共催	1690	1	西武スポーツ協会
		継続	高齢者	体育の日記念行事（グラウンドゴルフ大会）	スポーツ大会大会	10月	300	共催	117	1	西武スポーツ協会・西武地区老連
継続	一般	西武地区テニス大会	スポーツ大会	10・11月	200	共催	67	2	西武スポーツ協会		

		継続	一般	西武地区文化祭	各サークルや個人が日頃の成果を発表する。	11月(2)	500	共催	368	2	西武地区文化祭実行委員会		
		継続	一般	西武地区バドミントン大会	スポーツ大会	12月	50	共催				西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武地区駅伝大会	スポーツ大会	12月	1000	共催				西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武地区グラウンドゴルフ大会	スポーツ大会	3月	100	共催				西武スポーツ協会	
		継続	高齢者	西武老連スポーツ大会	老人クラブによるスポーツ大会	11月10月	200	共催	200	1		西武地区老人クラブ連合会	
	(3)場の情報提供の	継続	公民館活動団体	地域活動団体情報交換会議	公民館で活動する団体への情報提供や団体同士の情報交換の場として活用する。	2月	100	主催					
		継続	公民館活動団体	利用者懇談会	公民館の利用団体が集まり、情報交換を行う。	3月	70	主催					
	《基本目標3 地域しんじ》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	乳幼児とその保護者	子育てほっとルーム	子育て中の親子に憩いの場を提供し、育児相談にも応じる。	5月4月~3月	70	共催	47	6	母子愛育会西武支部	
			継続	青少年	(居)春休み子ども居場所づくり	春休み期間中に小中学校生を中心として学習等を行う場を提供する。	4・3月	-	主催				子ども☆チャレンジ西武
			継続	青少年	(居)夏休み子ども居場所づくり	夏休み期間中に小中学校生を中心として学習等を行う場を提供する。	7月	-	主催	47	7		子ども☆チャレンジ西武
継続			青少年	ジュニアテニススクール	小学生に硬式テニスの基礎を教える。	7月(9)	270	共催	200	9		西武スポーツ協会	
新規			青少年	西武はっぴーぱーく	子ども食堂イベント	未定	100	共催				西武はっぴーぱーく実行委員会	
継続			乳幼児とその保護者	移動児童館	移動児童館を実施する。	10月	20	主催	15	1		児童センター	
継続			乳幼児~青少年	西武子どもウィンターフェスティバル	地域の子育て支援にかかわる団体などの協力で、地域の子ども達に学びの場を支援する。	未定12月	300	主催				地域団体	
(2)地域活動		継続	地域住民	地域活動団体誕生応援事業	新たな地域活動団体の設立について支援する。	通年	80	主催					

項目	新規継続	対象	事業名(実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	23	35	0	58